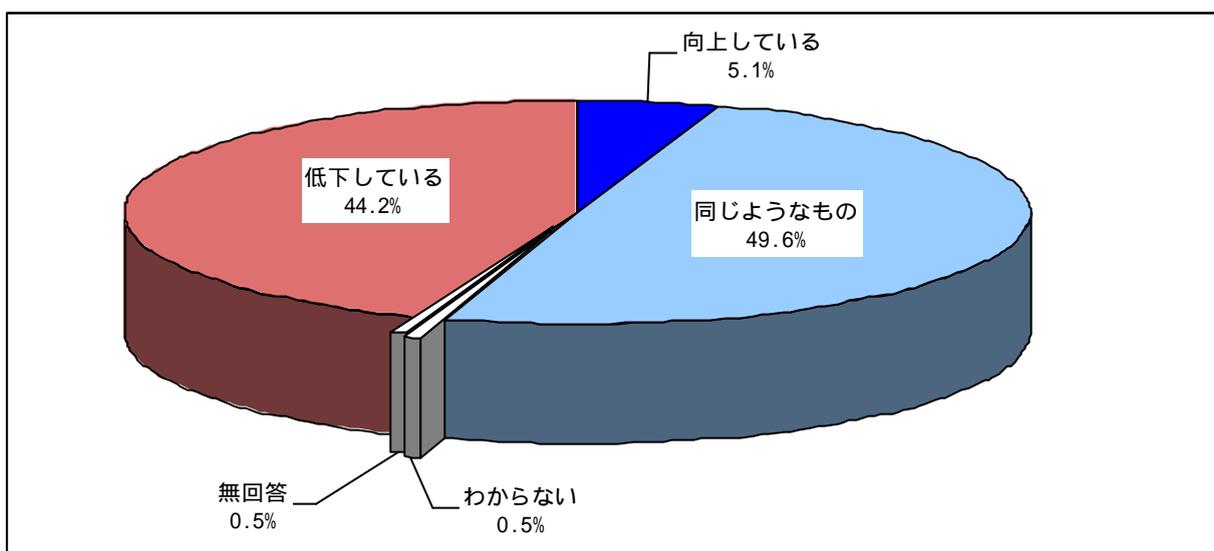


2 暮らし向きに対する意識

「向上している」と「同じようなもの」の合計は54.7%。「低下している」は前年より10ポイント増の44.2%となっている。

『満足』（「満足」+「まあ満足」）は44.3%、『不満』（「やや不満」+「不満」）は46.6%と拮抗している。

(1)生活の向上感

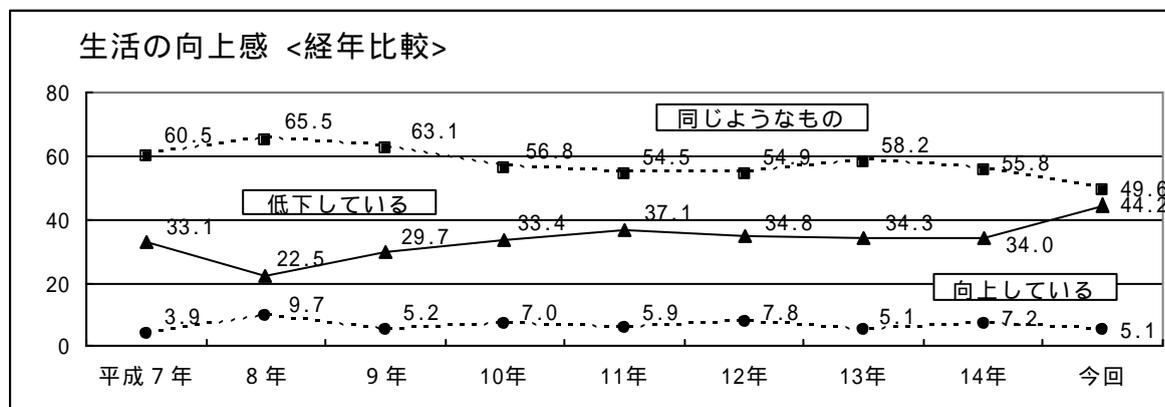


「向上している」+「同じようなもの」が5割半、「低下」は前年より10ポイント増加

自分の生活が去年の今頃と比べてどうかを聞いた。

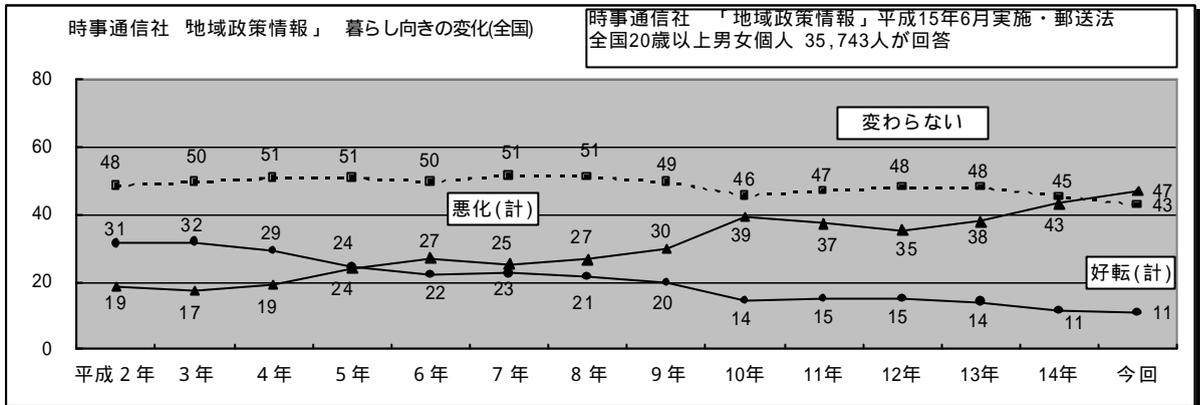
「向上している」(5.1%)と「同じようなもの」(49.6%)の合計は54.7%、「低下している」は44.2%となっている。

「向上している」「同じようなもの」「低下している」それぞれの経年変化を見ると、「向上している」は平成9年以降5~7%台で大きな変化はなく、「低下している」は平成8年以降上昇傾向が見られる。「同じようなもの」は平成8年(65.5%)をピークに平成11年(54.5%)まで下降し、その後55%前後で推移していたが、今回調査では49.6%まで下がっている。



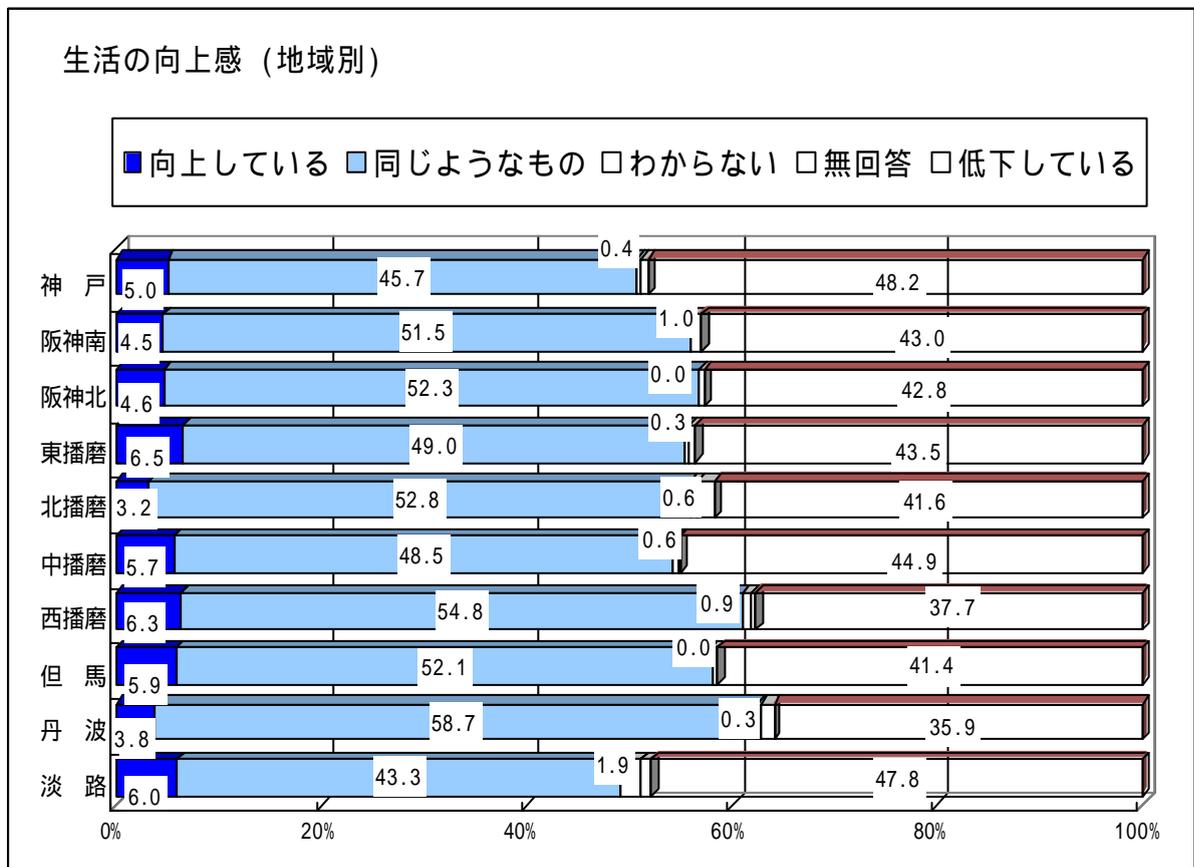
〔参考〕

全国の経年変化(時事通信社「地域政策情報」)をみると、「好転」(計)は平成10年度調査以降10%台の低迷が続き、今回は昨年度調査と同率、「悪化」(計)は昨年度調査より4ポイント増加した。



地域別 「向上している」+「同じようなもの」は丹波、西播磨が高い

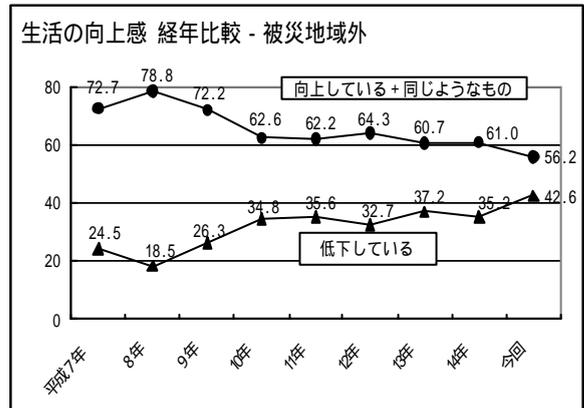
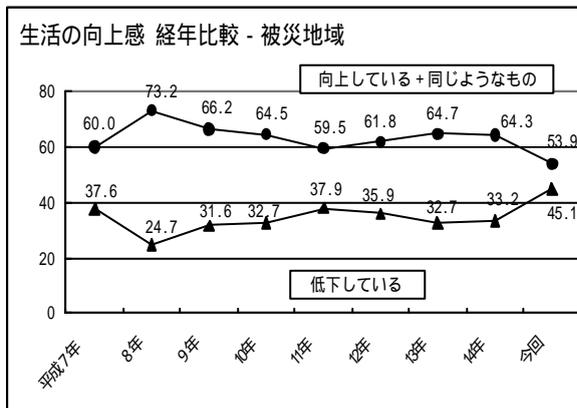
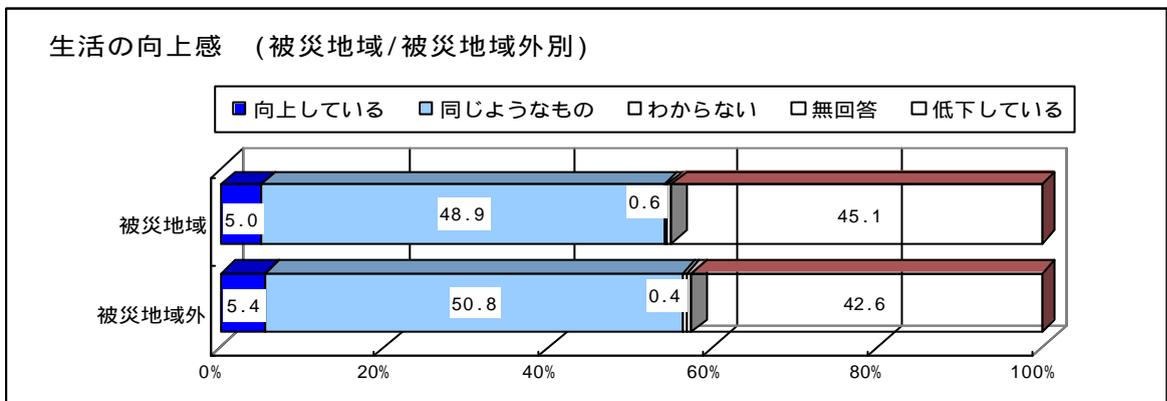
地域別にみると、「向上している」「同じようなもの」の合計は、丹波(62.5%)が最も高く、西播磨(61.1%)がそれに次ぐが、淡路(49.3%)や神戸(50.7%)は他の地域よりも低い。



阪神・淡路大震災の被災地域(*)・被災地域外別にみると、「向上している」は被災地域も被災地域外もほとんど変わらないが、「同じようなもの」は被災地域外がいくぶん上回り、「低下している」は被災地域が上回っている。

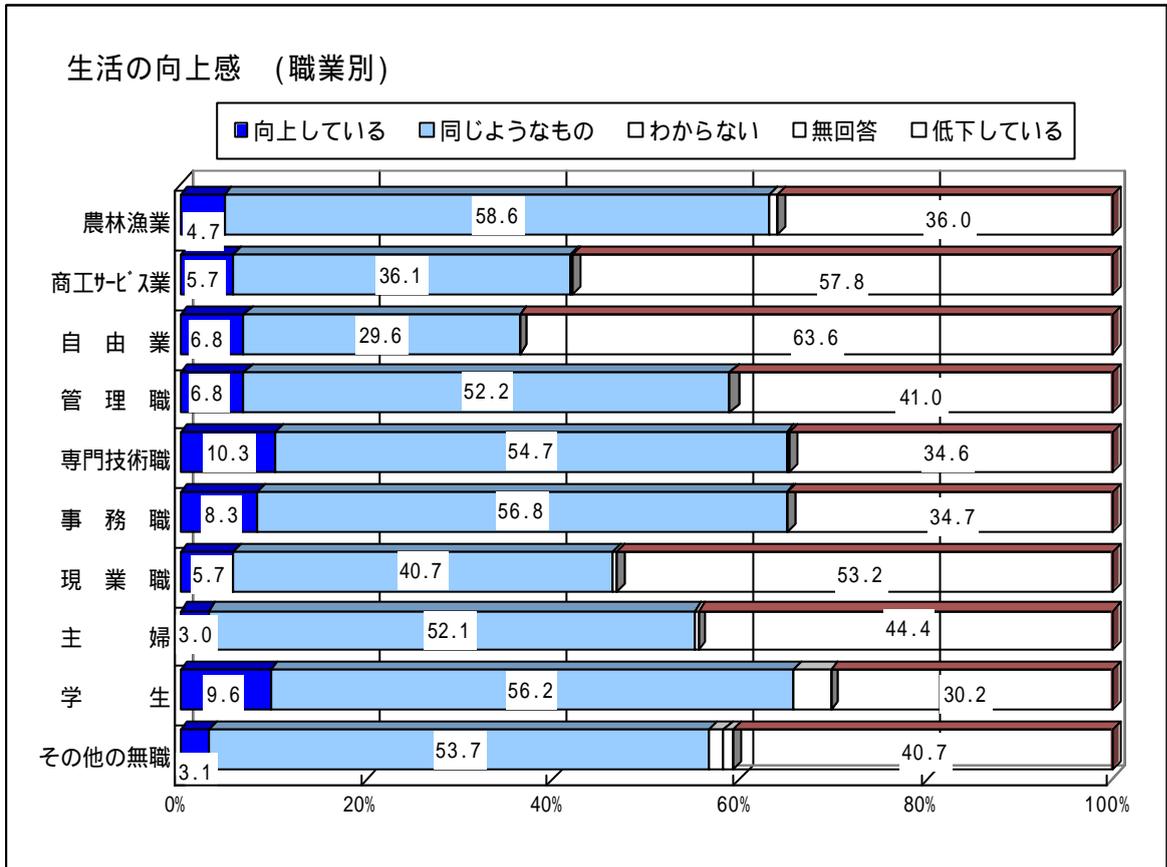
時系列でみると、被災地域では「向上している」と「同じようなもの」を合わせた比率は平成11年度以降ゆるやかな増加が続いていたが、昨年度調査で増加が止まり、今回は10.4ポイント低下した。被災地域外の場合、「向上している」「同じようなもの」は平成10年度以降ほぼ横ばい状態だったが、今回は4.8ポイント低下し、被災地域、被災地域外別とも「低下している」が急増した。

(*)被災地域=神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、明石市、三木市、洲本市、津名町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、東浦町、緑町、西淡町、三原町、南淡町



職業別 「低下している」は自由業、商工サービス業で6割程度

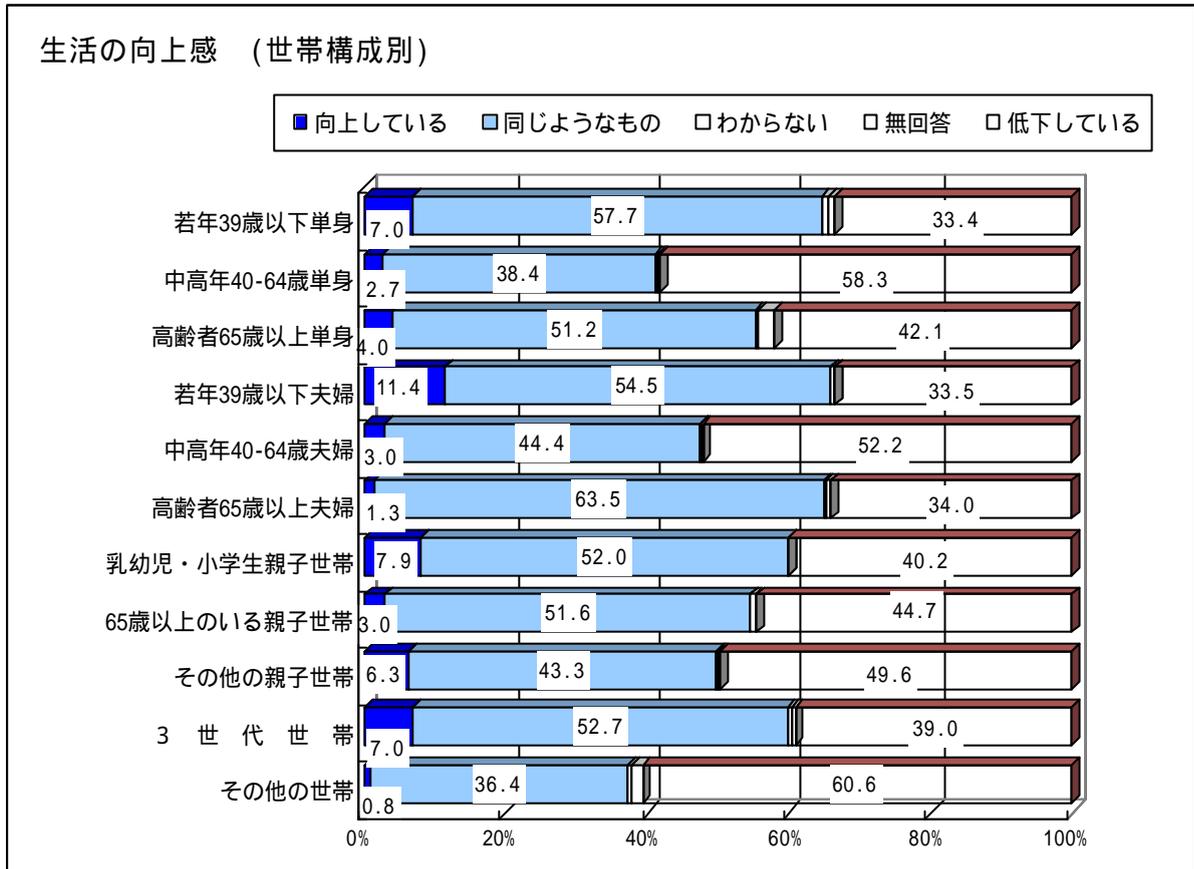
「向上している」「同じようなもの」は学生が(65.8%)が最も高く、次いで事務職(65.1%)や専門技術職(65.0%)が高い。一方、自由業や商工サービス業は低下感が強く、「低下している」は、自由業では63.6%、商工サービス業では57.8%と高い。



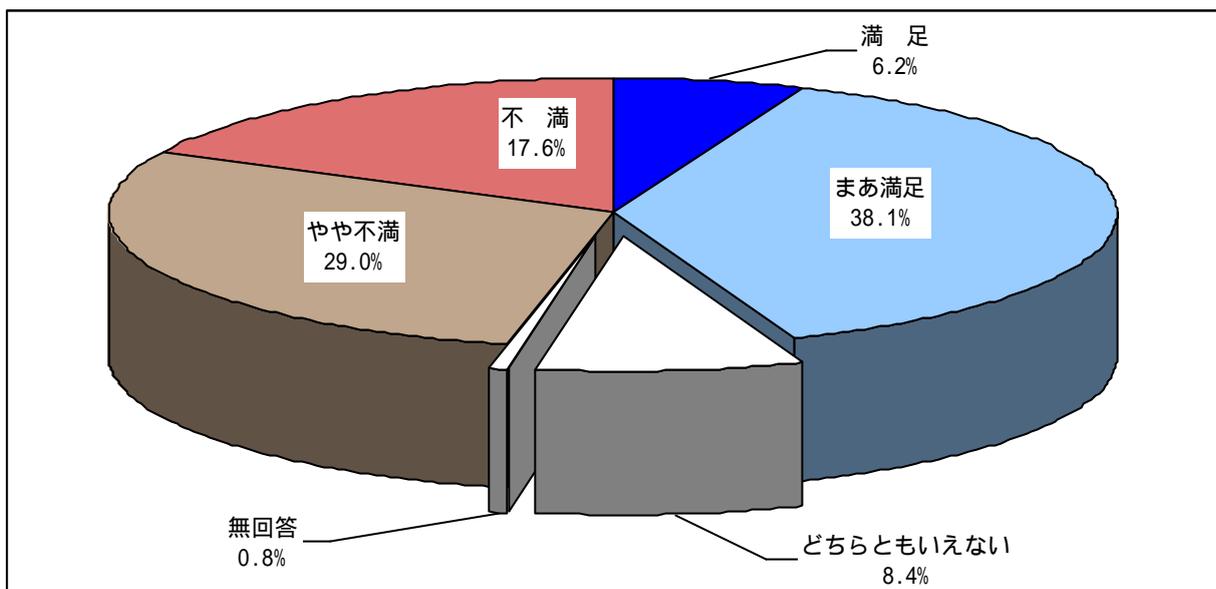
世帯構成別

「低下している」は中高年単身、中高年夫婦で高い

「向上している」「同じようなもの」は若年夫婦(65.9%)や高齢者夫婦(64.8%)、若年単身(64.7%)で高く6割半ばとなっている。「低下している」は中高年単身(58.3%)や中高年夫婦(52.2%)で高い。



(2)生活満足度

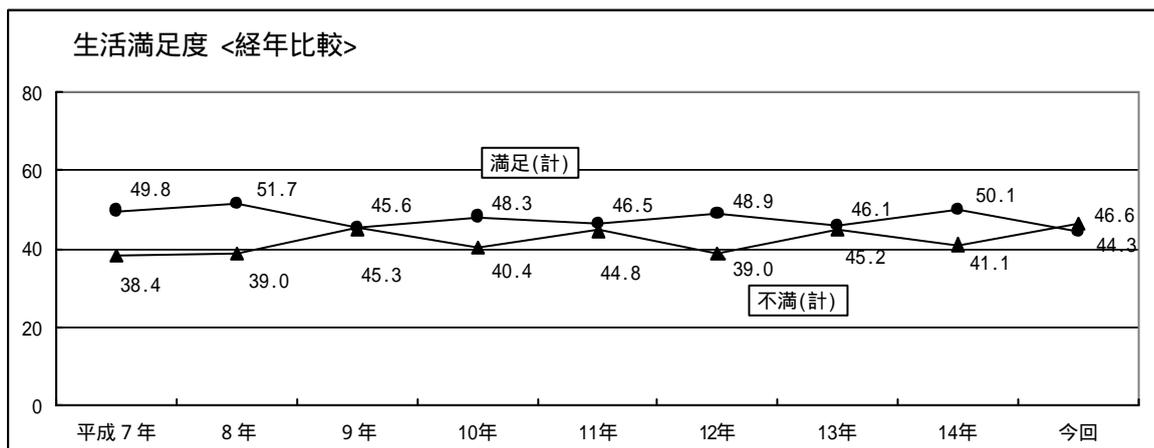


『満足』と『不満』が拮抗

現在の生活にどの程度満足しているかを聞いた。

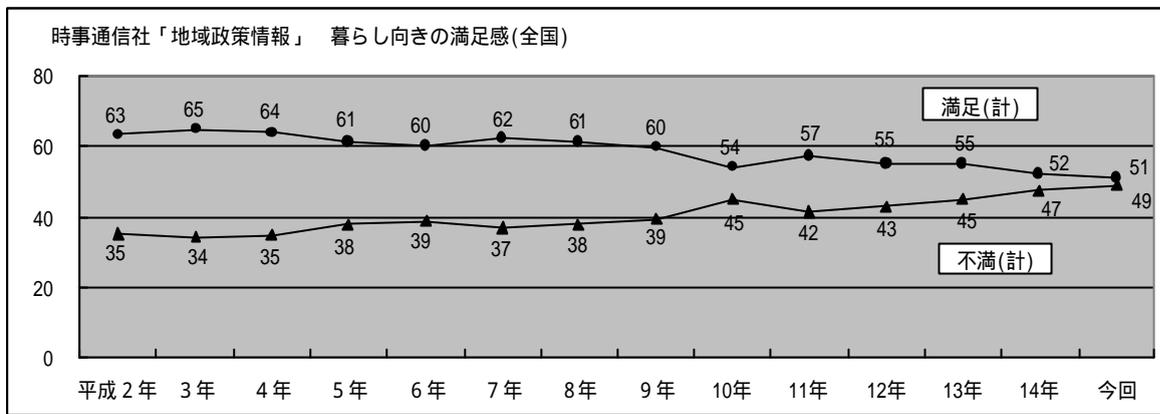
「満足」(6.2%)と「まあ満足」(38.1%)を合わせた『満足』(44.3%)と「やや不満」(29.0%)と「不満」(17.6%)を合わせた『不満』(46.6%)が拮抗している。

経年変化を見ると、平成7年以降『満足』は47%前後で、また『不満』は42%前後で上下を繰り返して推移している。

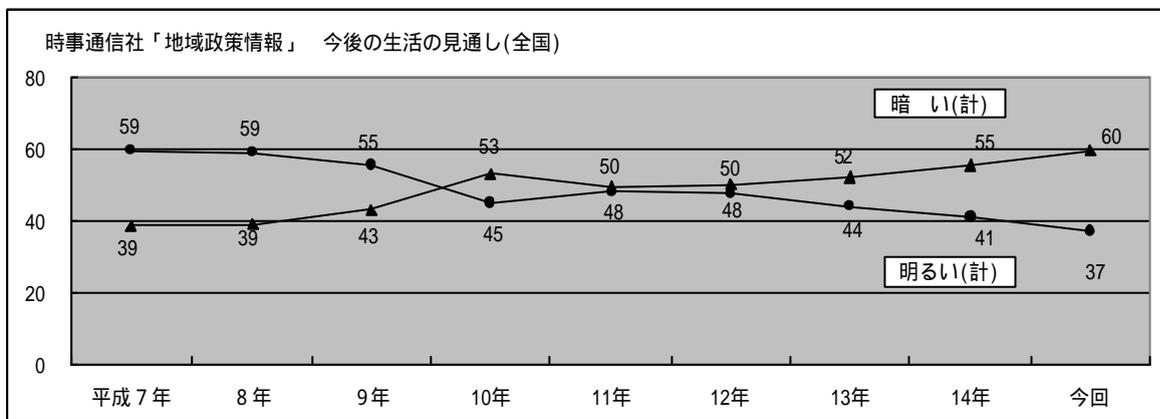


〔参考〕

全国調査(時事通信社「地域政策情報」)の経年変化をみると、平成2年度以降『満足』が『不満』を上回っているが、この10年強の間では満足度の低下が続き、今回は、『満足』と『不満』がさらに接近した。

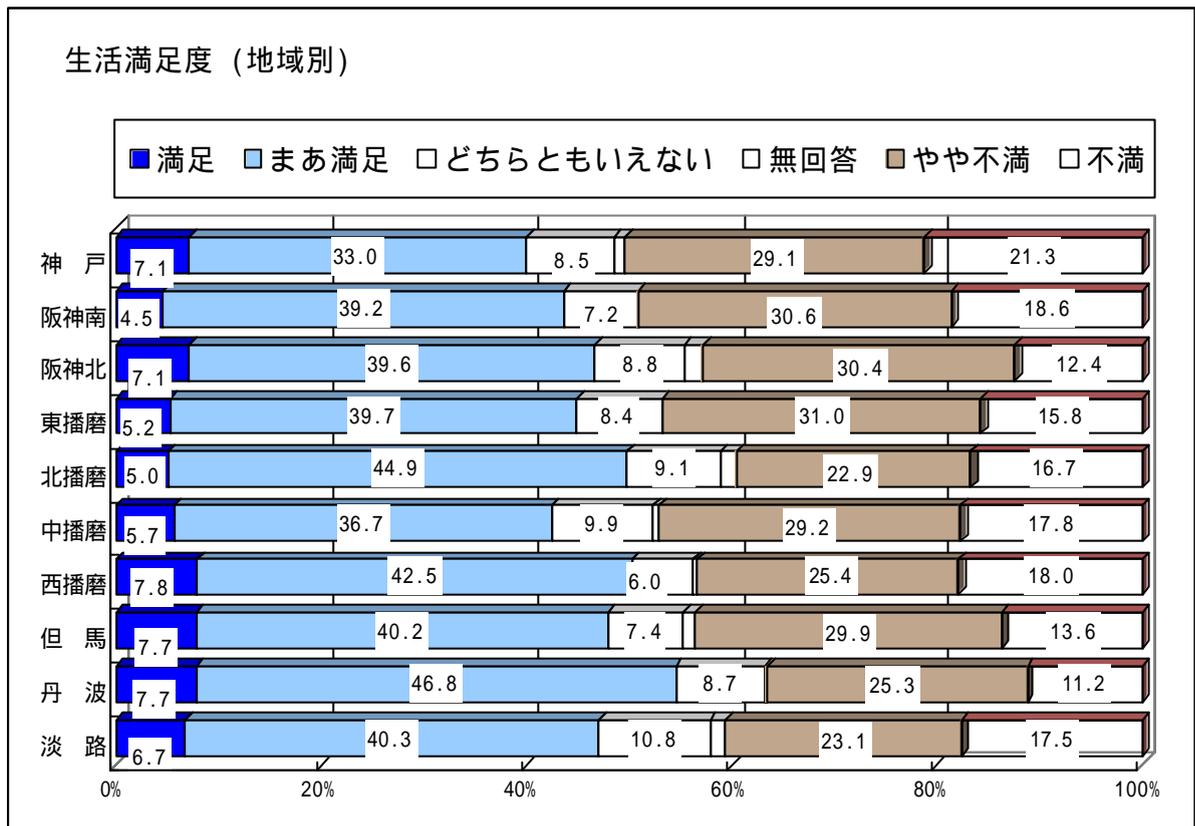


今後の見通しが明るい暗いかを聞いた全国調査(時事通信社「地域政策情報」)をみると、平成10年度以降『暗い』が『明るい』を上回り、11年度、12年度ときつ抗状態だったが、前回調査に引き続き今回も『暗い』が増加し、『明るい』が減少した。



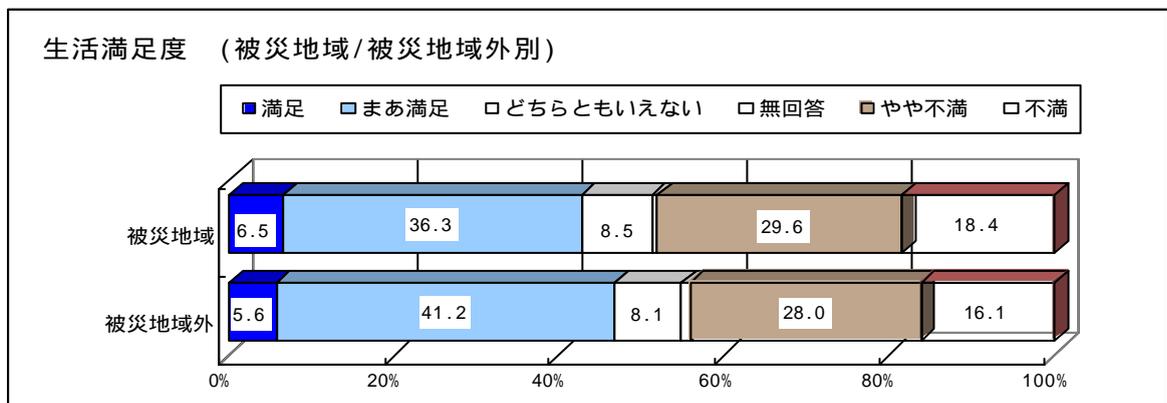
地域別 丹波、西播磨、北播磨で高く、神戸で低い

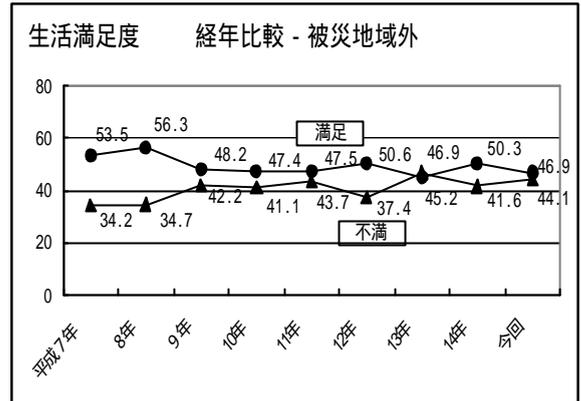
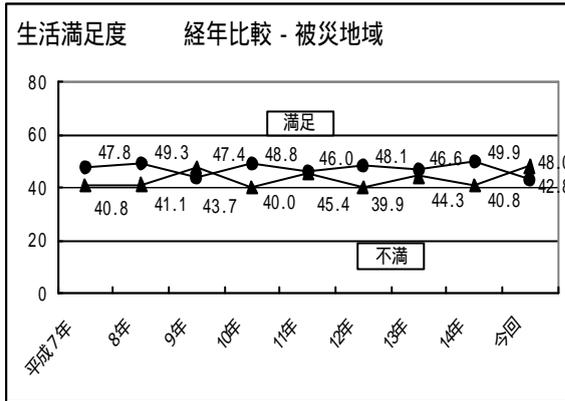
地域別にみると、『満足』は丹波(54.5%)で5割半と最も高く、『不満』(36.5%)を18ポイント上回っている。また、西播磨(50.3%)や北播磨(49.9%)も『満足』が高く、特に北播磨では『不満』を10.3ポイント上回っている。一方、神戸では『満足』(40.1%)は4割と最も低く、『不満』(50.4%)が10.3ポイント上回っている。



被災地域・被災地域外別にみると、満足度は被災地域外がいくぶん高く、『満足』が『不満』を上回っている。

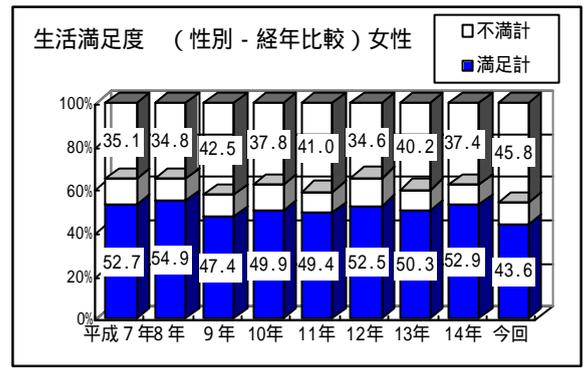
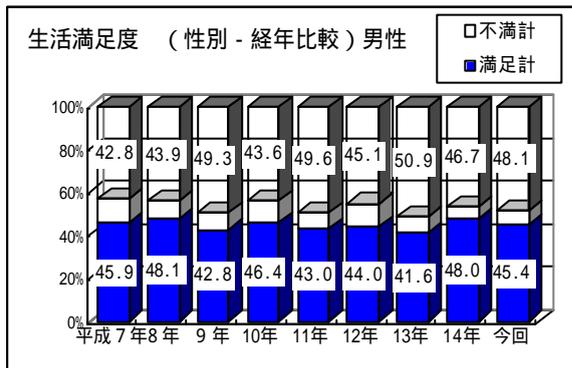
時系列でみると、被災地域では平成8年度以降『満足』と『不満』の接近と離反を繰り返している。



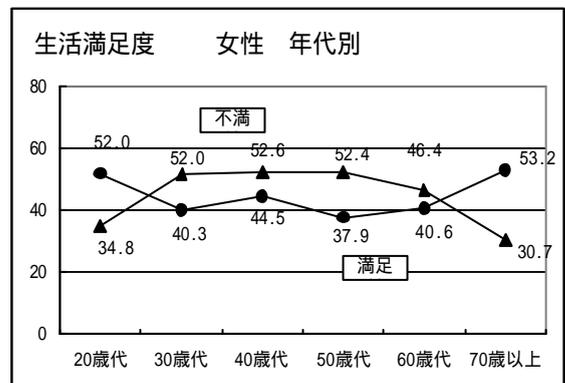
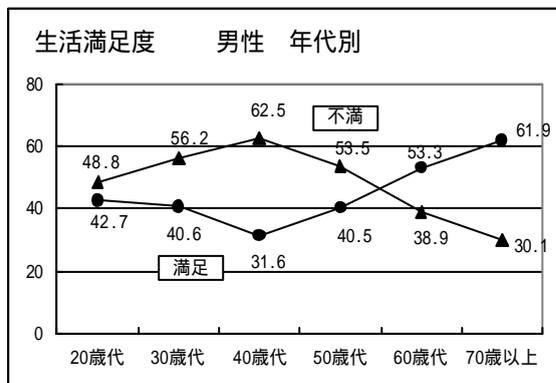


性別、性・年代別 女性の『不満』が増加 男性の40歳代で『不満』が高い

性別で見ると、各回とも『不満』は女性より男性で高いが、前回調査と比べると、女性の『不満』が8.4ポイント増加した。

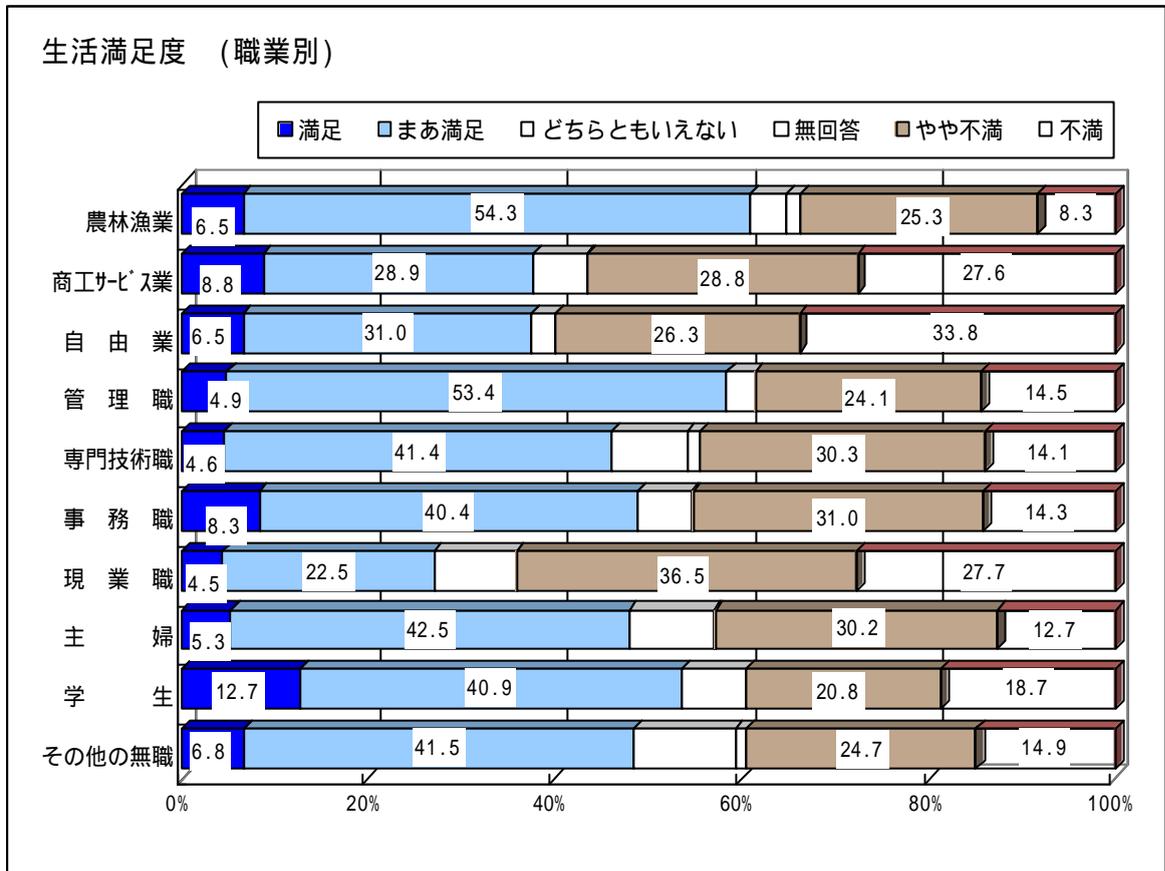


性・年代別で見ると、男女とも40歳代を中心とした年代の『不満』が強く、特に、男性では40歳代の『不満』は6割強に及んでいる。



職業別 現業職や自由業は『不満』が6割台

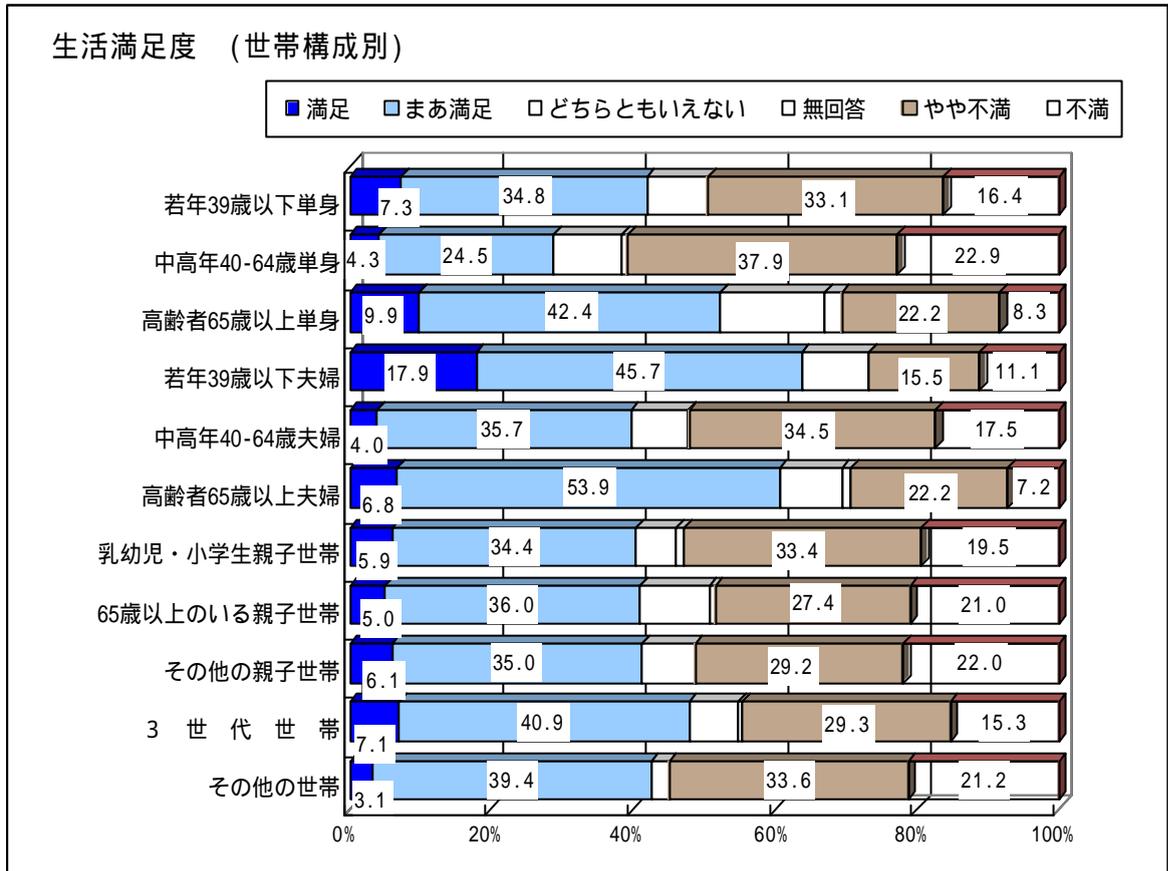
『満足』は農林漁業（60.8%）、管理職（58.3%）や学生（53.6%）で高く、現業職や自由業などは『不満』が『満足』を上回り、ともに6割台となっている。



世帯構成別

『不満』は中高年単身で高い

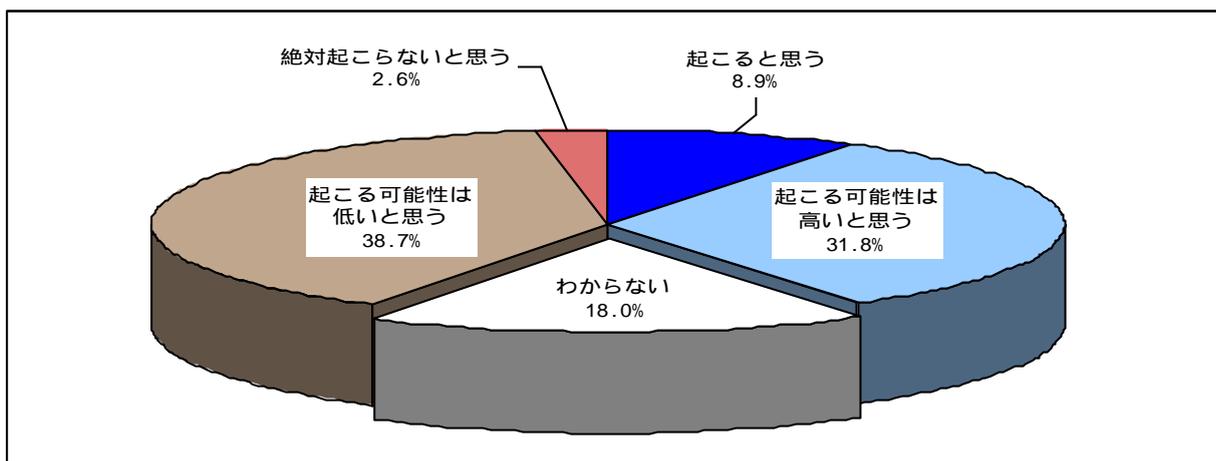
『満足』は若年夫婦(63.6%)が最も高く、次いで、高齢者夫婦(60.7%)がともに6割強となっている。一方、『不満』は、中高年単身(60.8%)で高い。



3 震災に対する意識

今後10年くらいの間に大地震が『起こると思う』(40.7%)と『起こらないと思う』(41.3%)が拮抗している。
『起こると思う』が40%を上回り、調査を開始した平成10年以降で最高となっている。

(1)大地震発生の不安

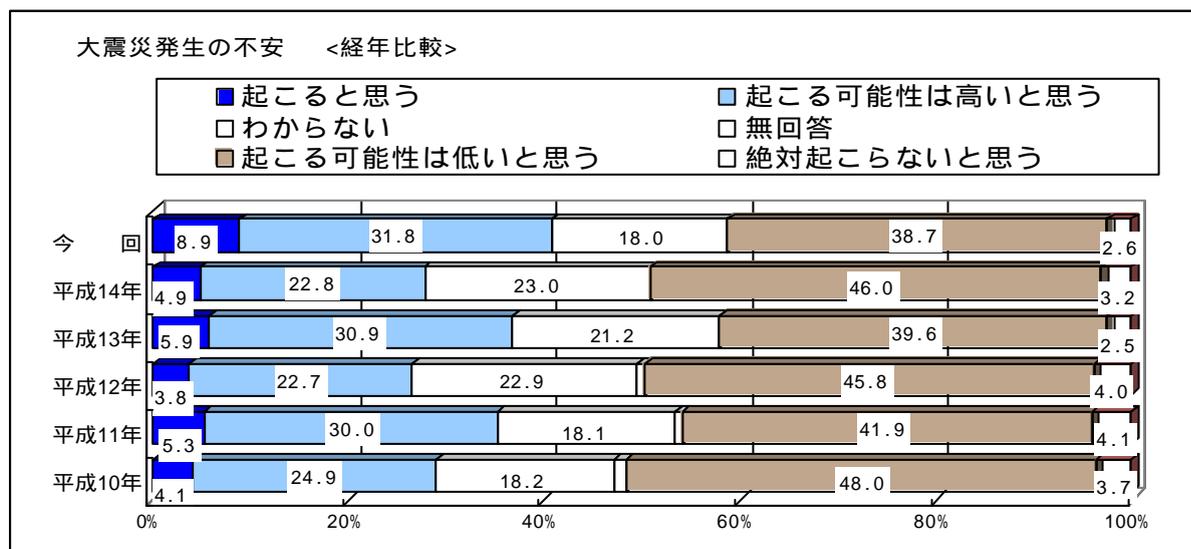


『起こると思う』『起こらないと思う』が拮抗

今後10年くらいの間には大地震が起こると思うか聞いた。

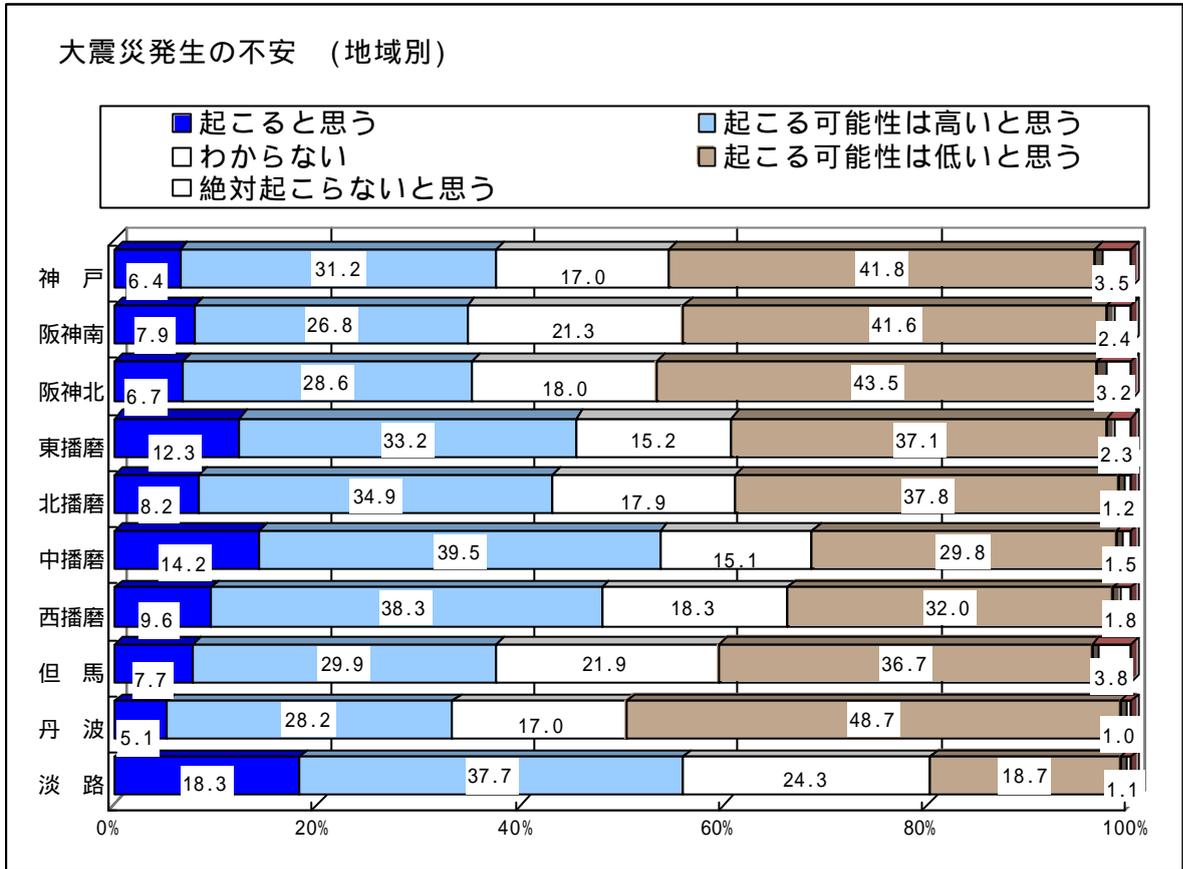
『起こらないと思う』(「起こる可能性は低いと思う」(38.7%) + 「絶対に起こらないと思う」(2.6%))が4割(41.3%)で、『起こると思う』(「起こると思う」(8.9%) + 「起こる可能性は高い」(31.8%))も4割(40.7%)と、両者が拮抗している。

平成10年以降の経年変化を見ると、今回初めて『起こると思う』が40%を上回って過去最高となった。



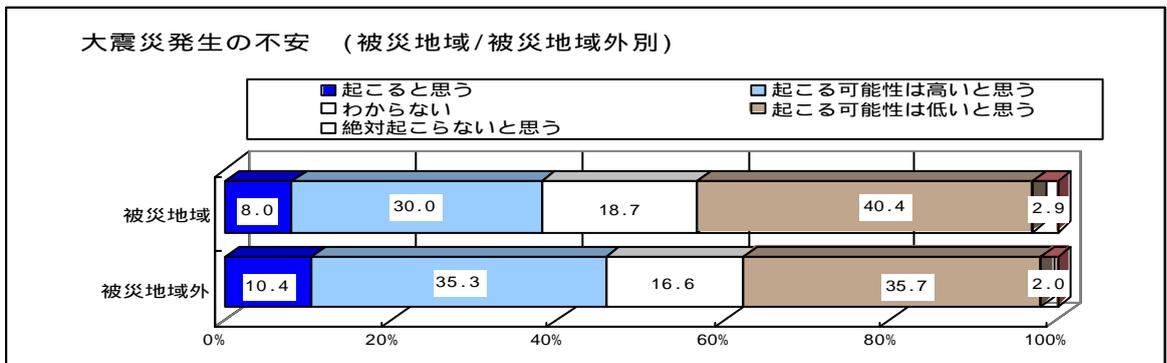
地域別 『起こると思う』は淡路、中播磨、次いで、西播磨で高い

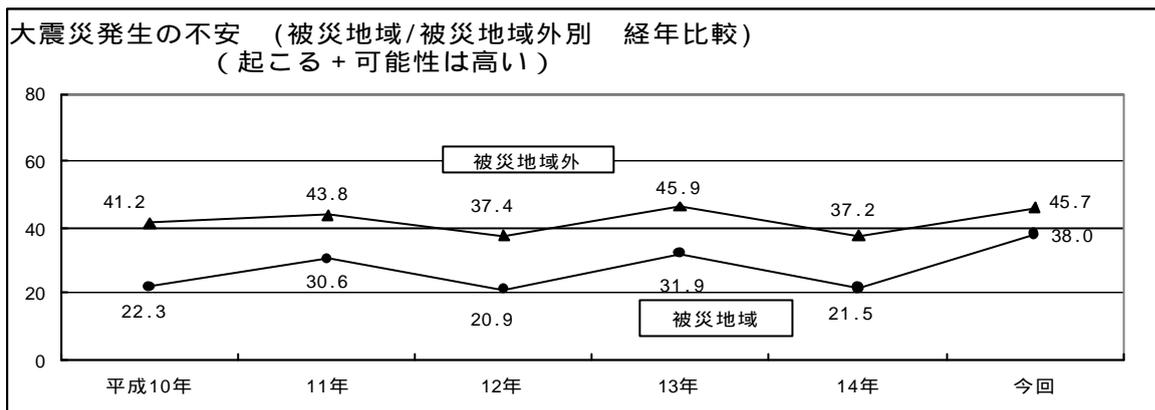
地域別にみると、『起こると思う』は淡路(56.0%)、中播磨(53.7%)は5割半で、西播磨(47.9%)がそれに次ぐ。一方、丹波(33.3%)や阪神南(34.7%)、阪神北(35.3%)などは低い。



被災地域と被災地域外別にみると、被災地域では『起こると思う』(38.0%)は4割弱、『起こらないと思う』(43.3%)は4割強と『起こらないと思う』が上回っているのに対し、被災地域外では『起こると思う』(45.7%)は4割半で、被災地域を8ポイント程度上回っている。

時系列でみると、『起こると思う』は昨年度調査より被災地域では約17ポイント、被災地域外では約9ポイント増加した。

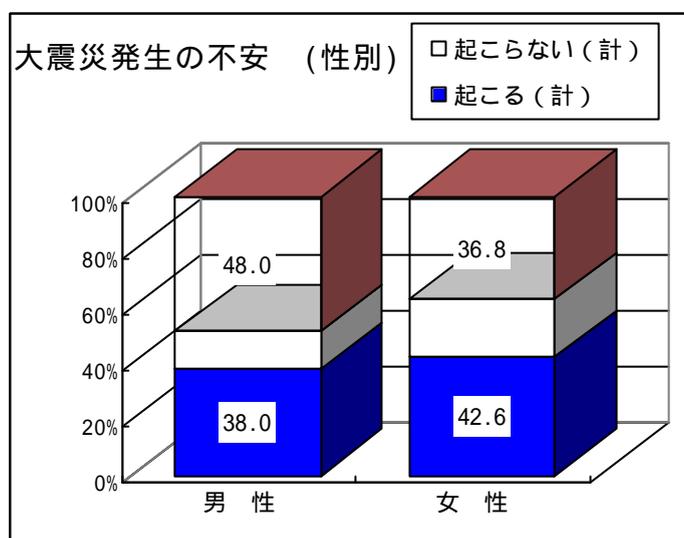




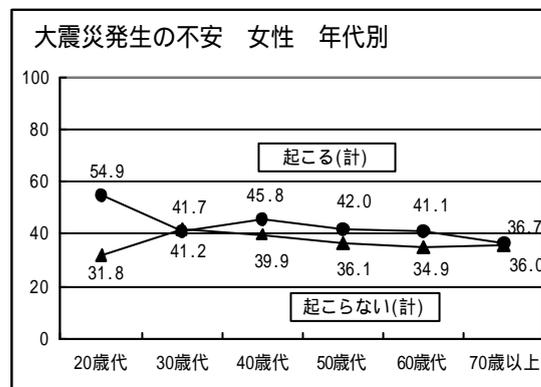
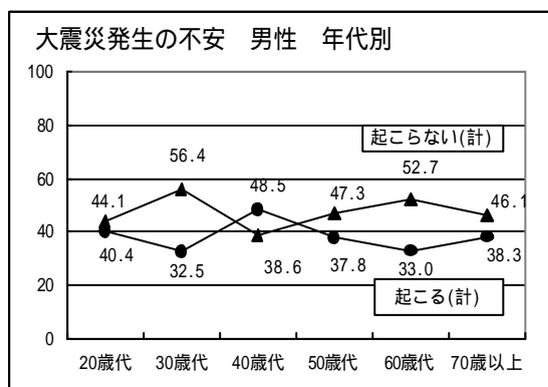
性別、性・年代域別 『起こると思わない』は男性に多い

性別では、『起こると思う』は男性（38.0%）より女性（42.6%）が上回り、女性は『起こると思わない』より『起こると思う』が上回っている。

男性は『起こると思う』より『起こると思わない』が上回り、『起こると思わない』は男性（48.0%）が女性（36.8%）を10ポイント強上回っている。



『起こると思う』は男性の40歳代、女性の20歳代が高く、『起こると思わない』は男性の30歳代が高く、女性ではあまり年代差はみられない。



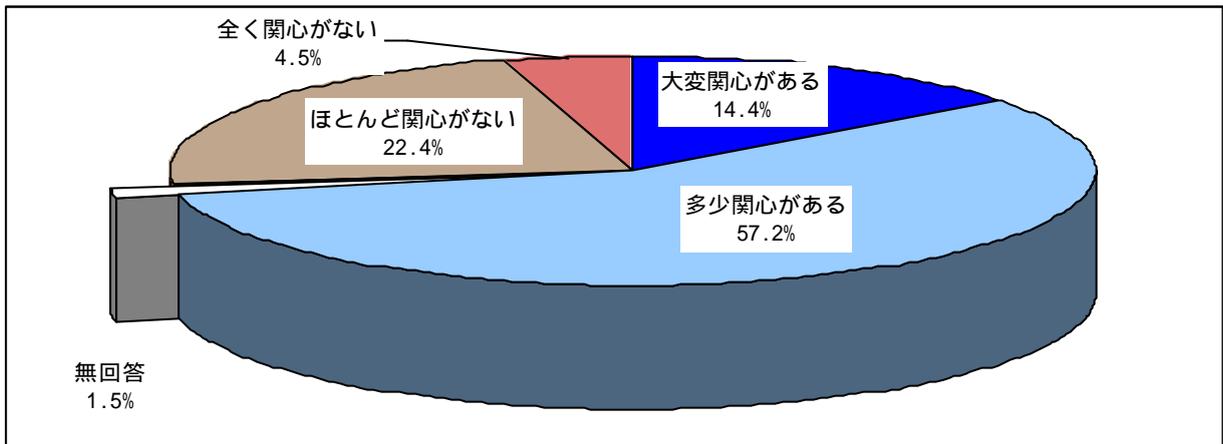
4 県政への意識

『関心がある』（「大変関心がある」+「多少関心がある」）は71.6%を占め、平成13年、11年に次ぐ関心の高さとなっている。

県政への評価は、「震災からの復興対策」「防災対策の充実」「県政の広報・広聴」「交通網の整備」「国際交流や協力」等で高く、「雇用の安定と職業能力の開発」「中小企業の育成」「交通安全・防犯」「福祉対策」等では努力が必要とされている。

昨年と比較すると、全項目で『努力が必要』が減少した。

(1) 県政への関心

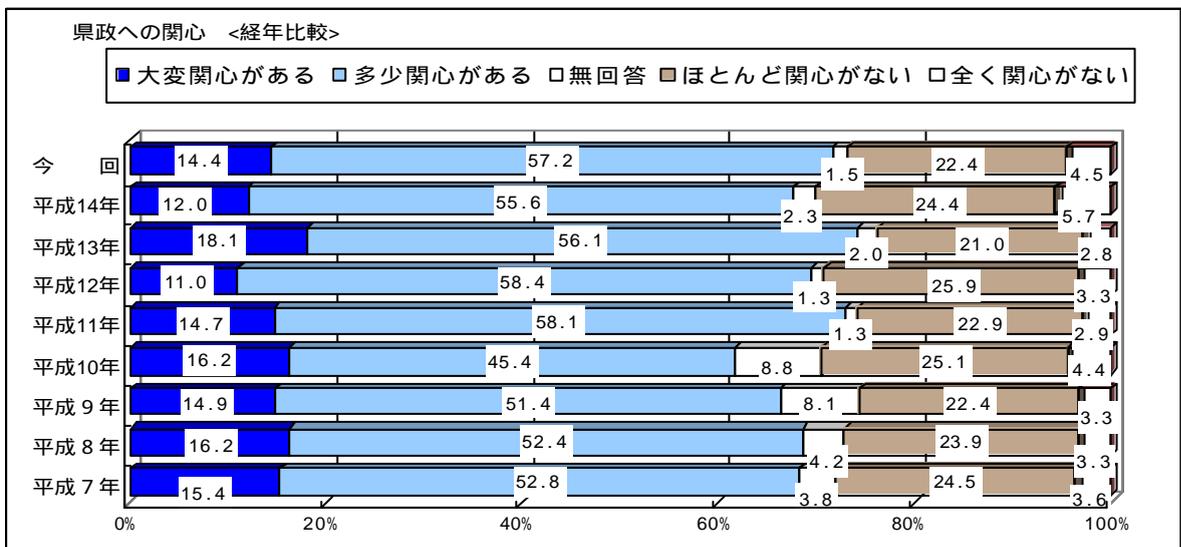


『関心がある』は7割強

県政に関心がどの程度あるか聞いた。

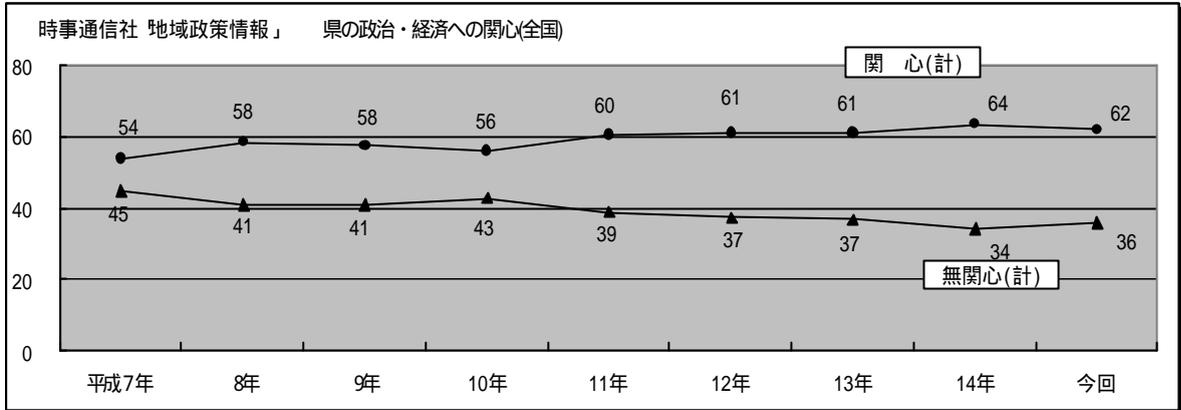
『関心がある』（「大変関心がある」+「多少関心がある」）は71.6%、『関心がない』（「ほとんど関心がない」+「全く関心がない」）は26.9%となっている。

また、経年変化を見ると、『関心がある』は平成13年、11年に次ぐ関心の高さとなっている。



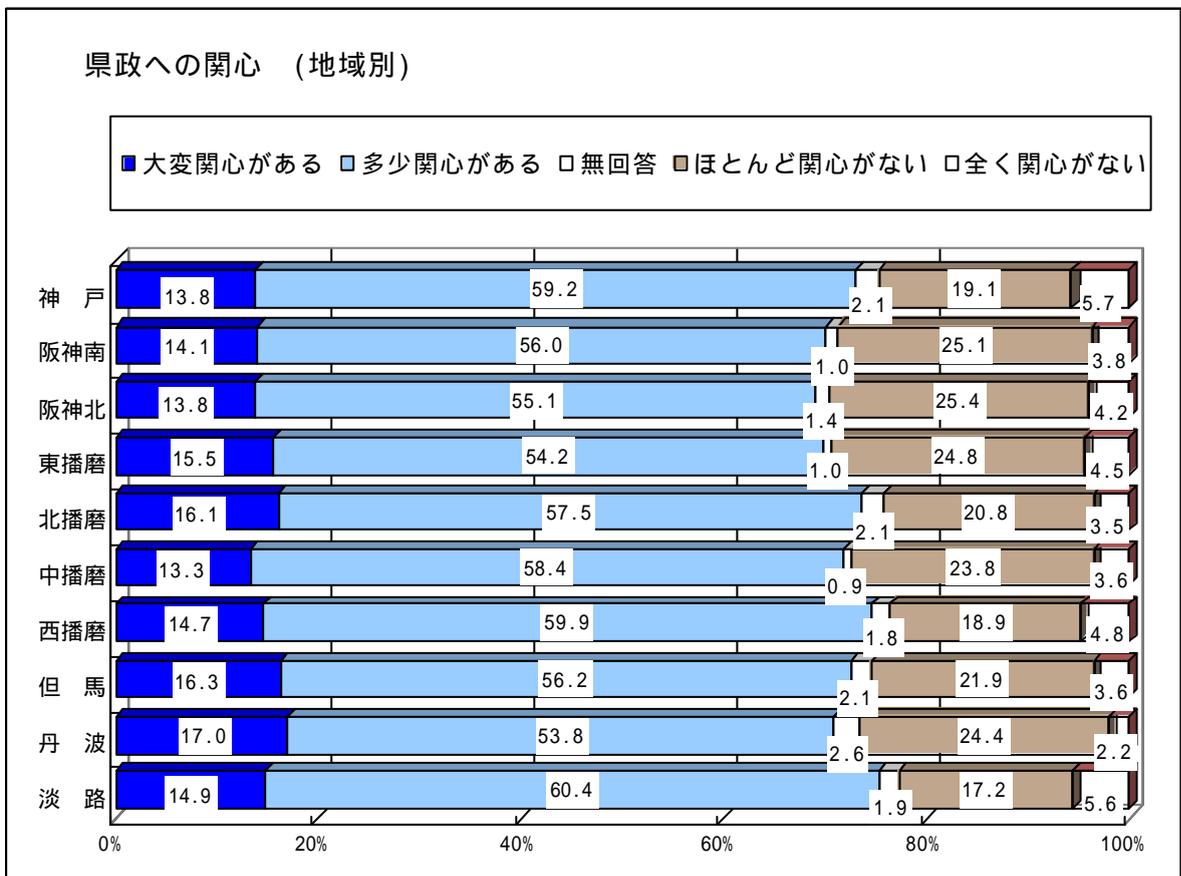
[参考]

全国調査(時事通信社「地域政策情報」 自県の政治・経済への関心)と比較すると、全国調査では『関心』が前回調査より2ポイント低下、『無関心』が2ポイント増加した。本調査と比較すると、本調査の『関心がある』(71.6%)が9ポイント程度高い。



地域別 『関心がある』は淡路、西播磨、北播磨などが高い

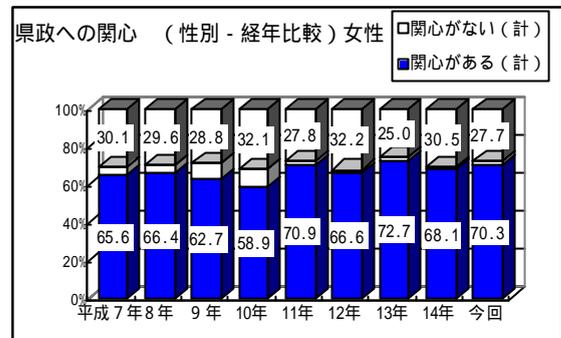
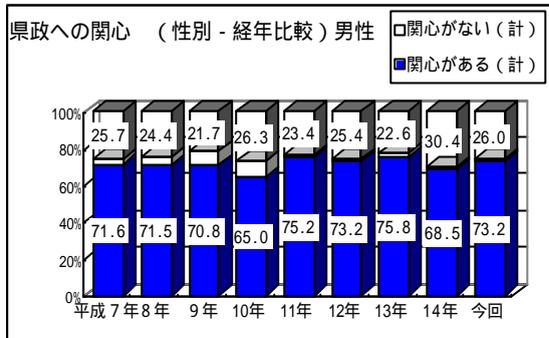
地域別にみると、『関心がある』は淡路(75.3%)、西播磨(74.6%)、北播磨(73.6%)などが高いが、大きな差はない。



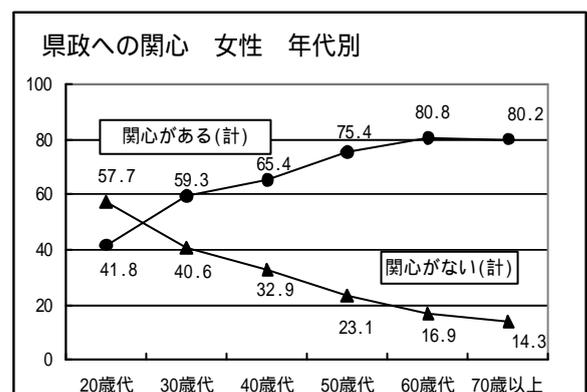
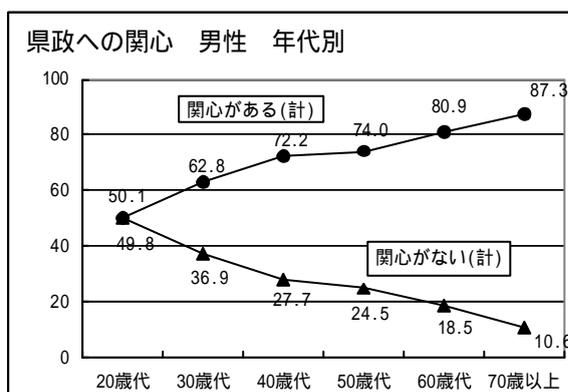
性別、性・年代別

『関心がある』は男女とも高年代層で高い

性別では、『関心がある』は男性(73.2%)が女性(70.3%)を若干上回っており、昨年度調査と比べると、男女とも増加した。

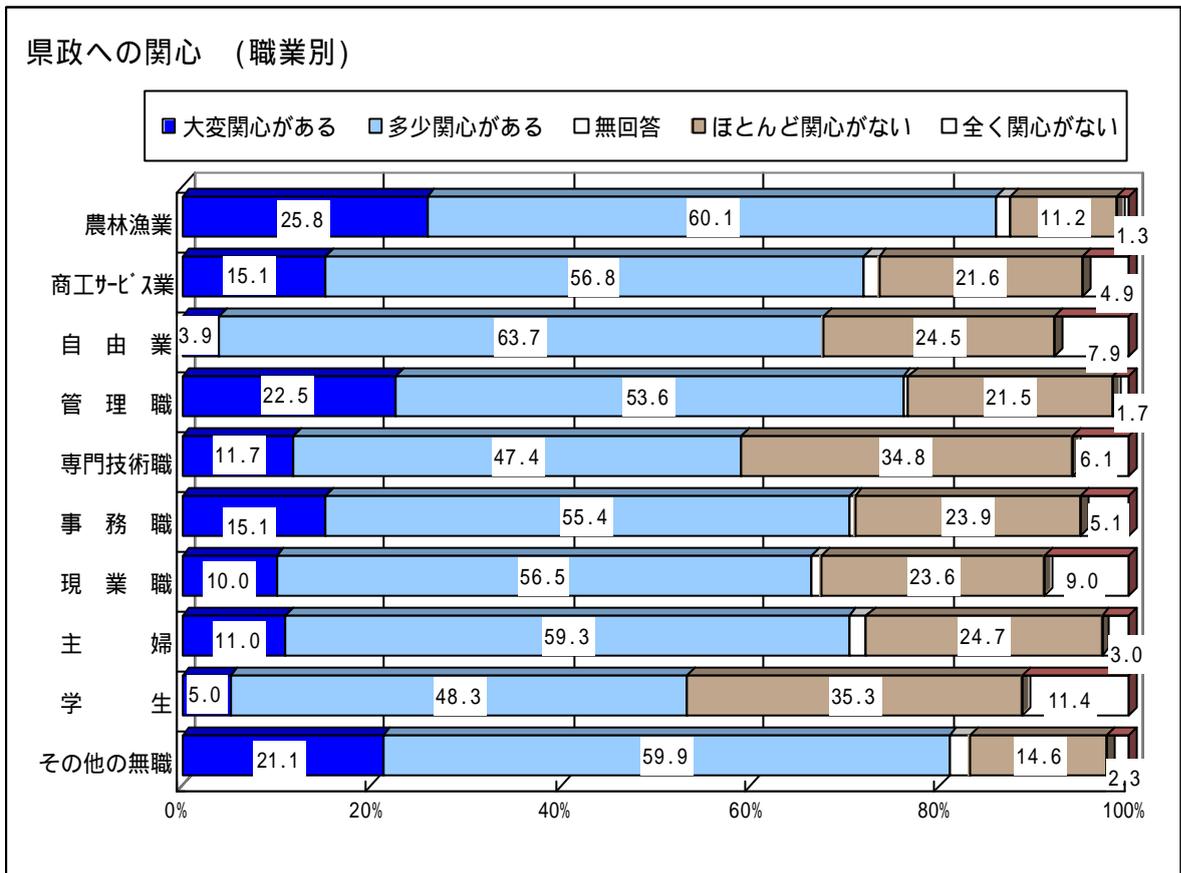


性・年代別にみると、『関心がある』は男女とも年代が上がるにつれて高くなり、男性の場合20歳代(49.8%)は5割程度で『関心がない』(50.1%)と拮抗しているが、60歳代(80.9%)や70歳以上(87.3%)では8割を超えている。女性の場合も、20歳代では『関心がある』(41.8%)と『関心がない』(57.7%)が上回っているが、30歳代以降は『関心がある』が上回り、60歳代(80.8%)や70歳以上(80.2%)では8割台に及んでいる。

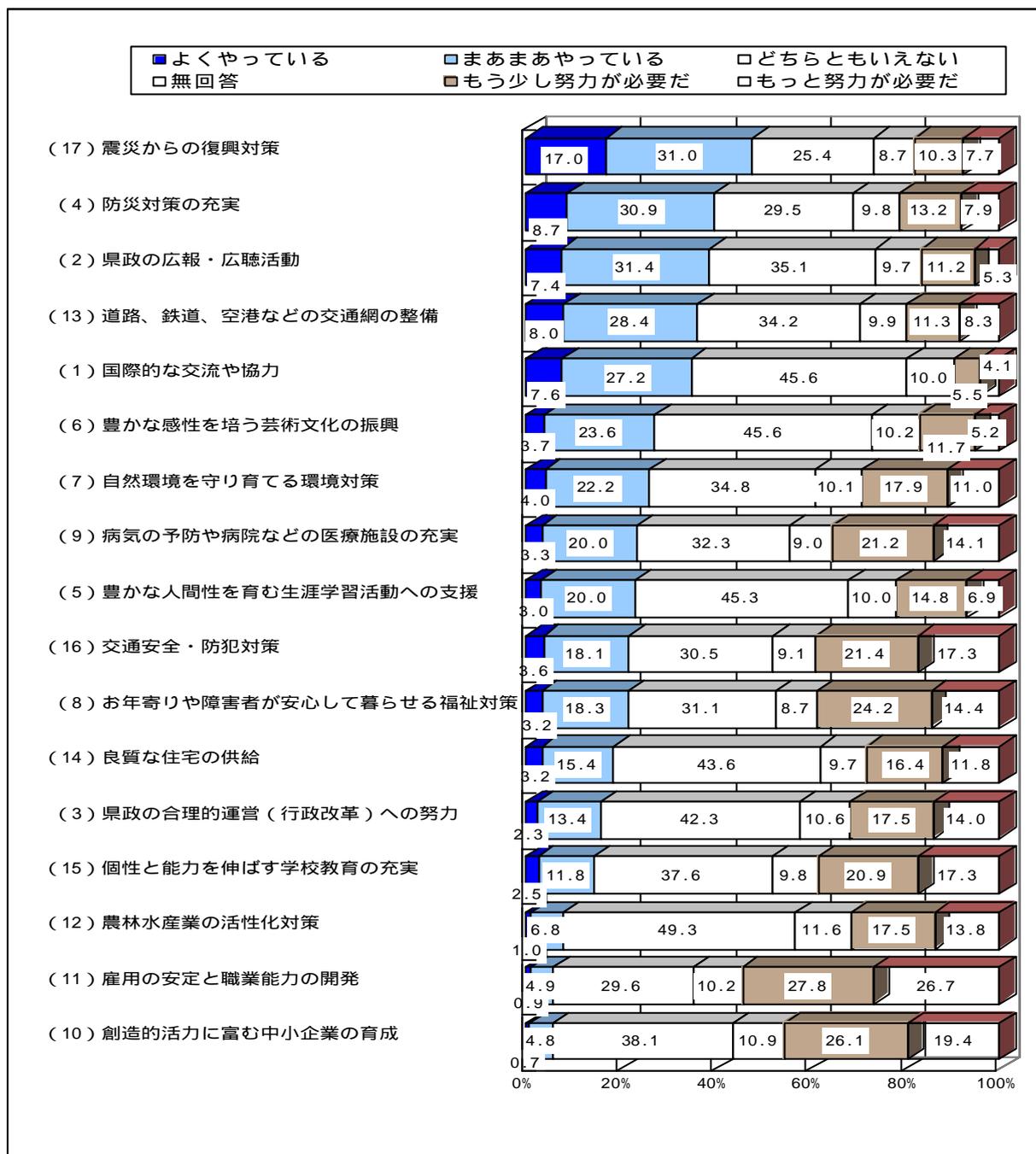


職業別 『関心がある』は農林漁業が最も高い

職業別では『関心がある』は農林漁業(85.9%)が8割半で最も高く、次いで、管理職(76.1%)で高い。一方、『関心がない』は学生(46.7%)や専門技術職(40.9%)が高い。



(2) 県政への評価



「震災からの復興対策」を半数近くが評価

県政の主要17項目の評価を項目ごとに「よくやっている」から「もっと努力が必要」の5段階評価の形で聞いた。

『やっている』（「よくやっている」＋「まあまあやっている」）は、「震災からの復興対策」（48.0%）が最も高く、半数近くがプラス評価している。次いで、「防災対策の充実」（39.6%）、「県政の広報・広聴活動」（38.8%）、「交通網の整備」（36.4%）、「国際的な交流や協力」（34.8%）

が高く評価されている。一方、『努力が必要』（「もう少し努力が必要だ」＋「もっと努力が必要だ」）が高い項目は、「雇用の安定」（54.5%）、「中小企業の育成」（45.5%）、「交通安全・防犯対策」（38.7%）、「福祉対策」（38.6%）の順となっている。

やっている（計）-昨年度調査との比較	増減
(2) 県政の広報・広聴活動	6.1
(13) 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.8
(4) 防災対策の充実	5.7
(17) 震災からの復興対策	4.7
(1) 国際的な交流や協力	2.8
(7) 自然環境を守り育てる環境対策	2.5
(3) 県政の合理的運営（行政改革）への努力	1.8
(16) 交通安全・防犯対策	1.5
(5) 豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	1.5
(11) 雇用の安定と職業能力の開発	1.2
(6) 豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.2
(12) 農林水産業の活性化対策	0.9
(10) 創造的活力に富む中小企業の育成	0.8
(15) 個性と能力を伸ばす学校教育の充実	0.5
(14) 良質な住宅の供給	0.1
(9) 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.2
(8) お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.4

努力が必要（計）-昨年度調査との比較	増減
(15) 個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-0.2
(14) 良質な住宅の供給	-1.3
(10) 創造的活力に富む中小企業の育成	-1.5
(16) 交通安全・防犯対策	-2.1
(3) 県政の合理的運営（行政改革）への努力	-2.5
(9) 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.4
(17) 震災からの復興対策	-3.5
(6) 豊かな感性を培う芸術文化の振興	-3.5
(11) 雇用の安定と職業能力の開発	-3.9
(7) 自然環境を守り育てる環境対策	-4.2
(12) 農林水産業の活性化対策	-4.3
(4) 防災対策の充実	-4.9
(5) 豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-4.9
(1) 国際的な交流や協力	-5.2
(2) 県政の広報・広聴活動	-5.7
(13) 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-6.2
(8) お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-6.3

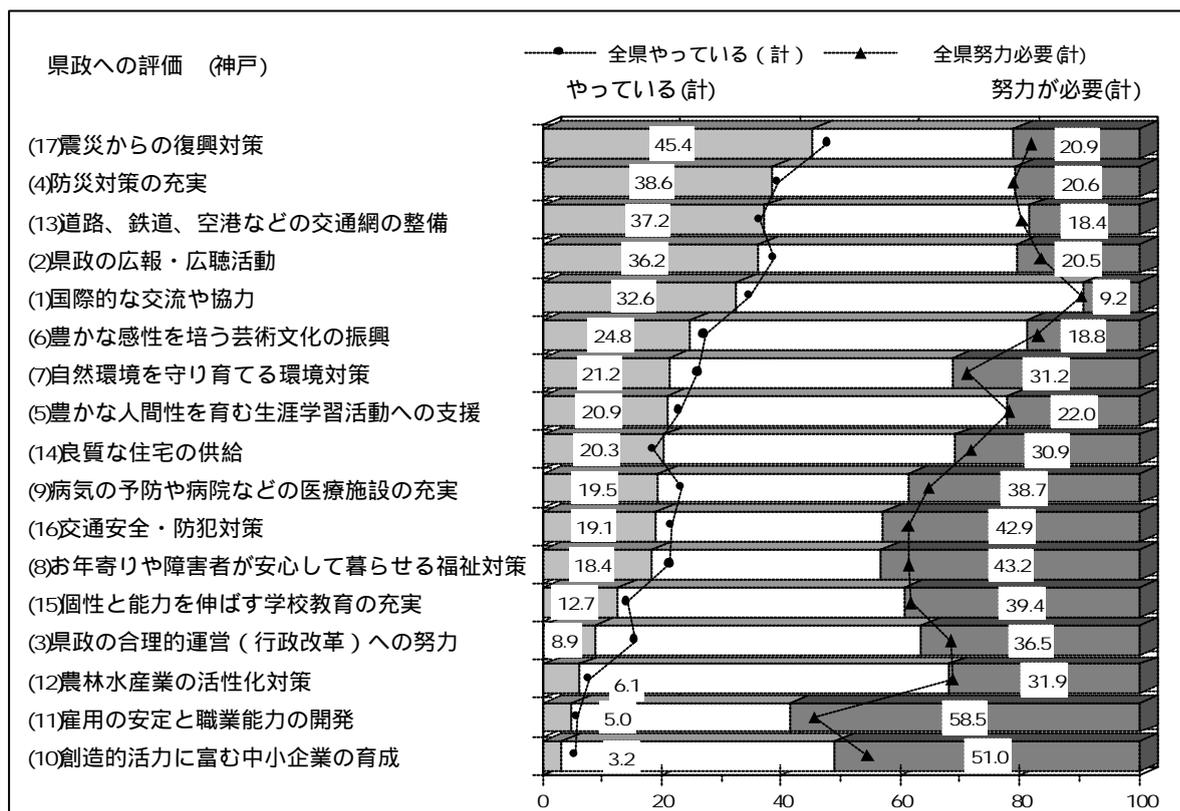
昨年調査と比較すると、ほとんどの項目で『やっている』とのプラス評価が増加しており、中でも、「県政の広報・広聴活動」「交通網の整備」「防災対策の充実」は6ポイント前後の伸びが見られる。

『努力が必要』は全ての項目で減少し、特に「福祉対策」「交通網の整備」「県政の広報・広聴活動」などは6ポイント前後の減少となっている。

以下、県政への県民評価を各地域ごとに述べる。

神戸

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(45.4%)、「防災対策の充実」(38.6%)、「交通網の整備」(37.2%)、「県政の広報・広聴活動」(36.2%)、「国際的な交流や協力」(32.6%)の順で、特に「震災からの復興対策」は4割を超えている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(58.5%)、「中小企業の育成」(51.0%)、「福祉対策」(43.2%)、「交通安全・防犯対策」(42.9%)の順で、特に「雇用の安定」は6割近くに及んでいる。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「良質な住宅の供給」「交通網の整備」の2項目のみで、他の15項目は全県平均を下回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「中小企業の育成」「県政の合理的運営への努力」「福祉対策」「交通安全・防犯対策」などで、14項目にわたっている。特に、「中小企業の育成」「県政の合理的運営への努力」「福祉対策」は全県平均を約5ポイント上回っている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(14)良質な住宅の供給	1.7
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.8
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-0.8
(4)防災対策の充実	-1.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-1.6
(12)農林水産業の活性化対策	-1.7
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-2.1
(1)国際的な交流や協力	-2.2
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-2.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-2.5
(2)県政の広報・広聴活動	-2.6
(16)交通安全・防犯対策	-2.6
(17)震災からの復興対策	-2.6
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-3.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.8
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-5.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-6.8

「努力が必要（計）」 - 全県結果との比較	比率の差
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	5.5
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	5.0
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.6
(16)交通安全・防犯対策	4.2
(2)県政の広報・広聴活動	4.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	4.0
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.4
(17)震災からの復興対策	2.9
(14)良質な住宅の供給	2.7
(7)自然環境を守り育てる環境対策	2.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.9
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.2
(12)農林水産業の活性化対策	0.6
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	0.3
(1)国際的な交流や協力	-0.4
(4)防災対策の充実	-0.5
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.2

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「交通網の整備」「県政の広報・広聴活動」「生涯学習活動への支援」などで、特に、「交通網の整備」は約10ポイント、「県政の広報・広聴活動」「生涯学習活動への支援」は約5ポイント増加した。

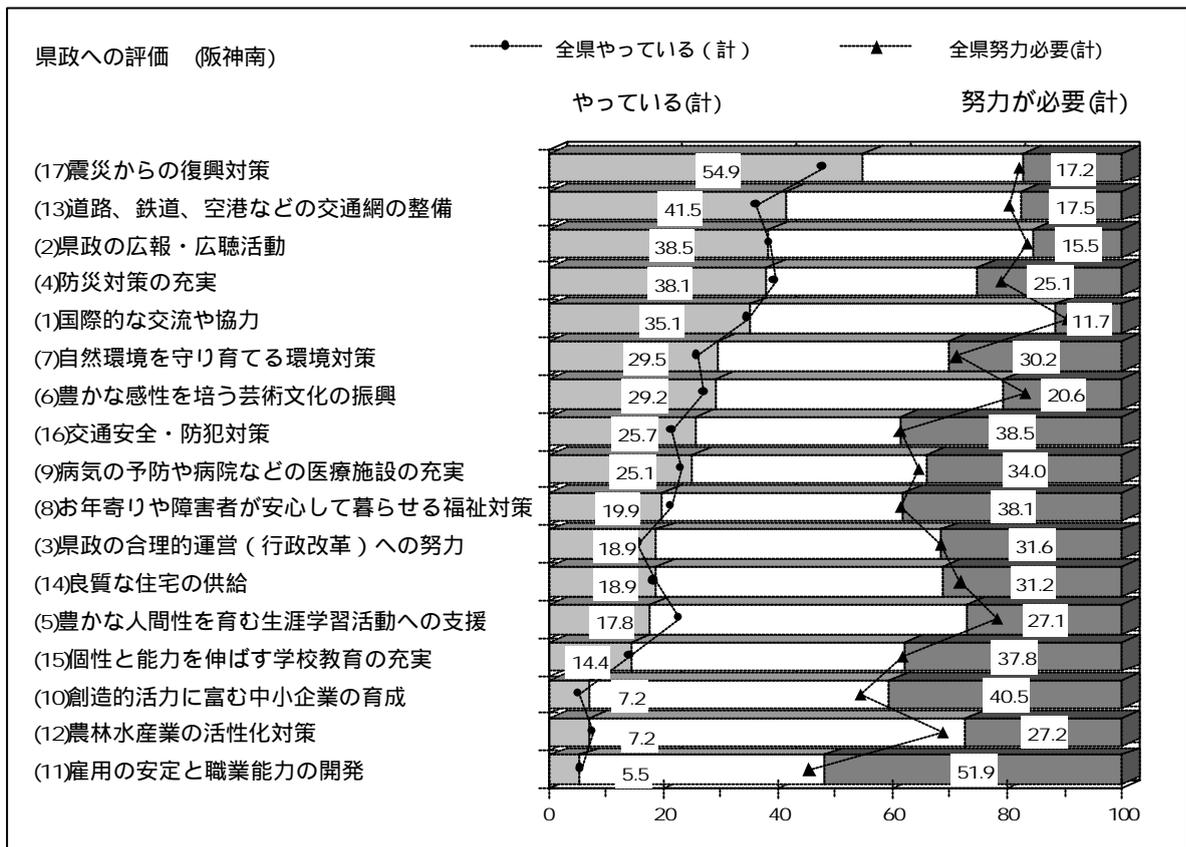
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「中小企業の育成」の1項目で、約2ポイント増加した。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	10.2
(2)県政の広報・広聴活動	5.3
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	4.7
(4)防災対策の充実	3.5
(14)良質な住宅の供給	3.3
(17)震災からの復興対策	2.9
(16)交通安全・防犯対策	2.5
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.5
(1)国際的な交流や協力	1.3
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.4
(12)農林水産業の活性化対策	0.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-0.7
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.7
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.3
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-2.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-3.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.1

「努力が必要（計）」 - 昨年度調査との比較	増減
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	2.4
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-0.6
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.7
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-1.1
(16)交通安全・防犯対策	-2.7
(14)良質な住宅の供給	-3.1
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-3.2
(2)県政の広報・広聴活動	-4.2
(17)震災からの復興対策	-4.6
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-4.7
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-4.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-5.4
(4)防災対策の充実	-6.4
(12)農林水産業の活性化対策	-6.7
(1)国際的な交流や協力	-8.2
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-8.5
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-8.6

阪神南

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(54.9%)、「交通網の整備」(41.5%)、「県政の広報・広聴活動」(38.5%)、「防災対策の充実」(38.1%)、「国際的な交流や協力」(35.1%)の順で、「震災からの復興対策」は5割半に及んでいる。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(51.9%)、「中小企業の育成」(40.5%)、「交通安全・防犯対策」(38.5%)、「福祉対策」(38.1%)、「学校教育の充実」(37.8%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「震災からの復興対策」「交通網の整備」「交通安全・防犯対策」などで、特に、「震災からの復興対策」は約7ポイント上回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「生涯学習活動への支援」「防災対策の充実」「芸術文化の振興」などで、特に、「生涯学習活動への支援」は約5ポイント上回っている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(17)震災からの復興対策	6.9
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.1
(16)交通安全・防犯対策	4.0
(7)自然環境を守り育てる環境対策	3.3
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	3.2
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.9
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.8
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.7
(1)国際的な交流や協力	0.3
(14)良質な住宅の供給	0.3
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	0.1
(2)県政の広報・広聴活動	-0.3
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-0.3
(12)農林水産業の活性化対策	-0.6
(4)防災対策の充実	-1.5
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.6
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-5.2

「努力が必要（計）」 - 全県結果との比較	比率の差
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	5.4
(4)防災対策の充実	4.0
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	3.7
(14)良質な住宅の供給	3.0
(1)国際的な交流や協力	2.1
(7)自然環境を守り育てる環境対策	1.3
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	0.1
(16)交通安全・防犯対策	-0.2
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-0.4
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.5
(17)震災からの復興対策	-0.8
(2)県政の広報・広聴活動	-1.0
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-1.3
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-2.1
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-2.6
(12)農林水産業の活性化対策	-4.1
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-5.0

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「震災からの復興対策」「交通安全・防犯対策」「防災対策の充実」「県政の合理的運営への努力」など14項目にわたり、特に、「震災からの復興対策」は約10ポイント、「交通安全・防犯対策」「防災対策の充実」「県政の合理的運営への努力」は約7ポイント増加した。

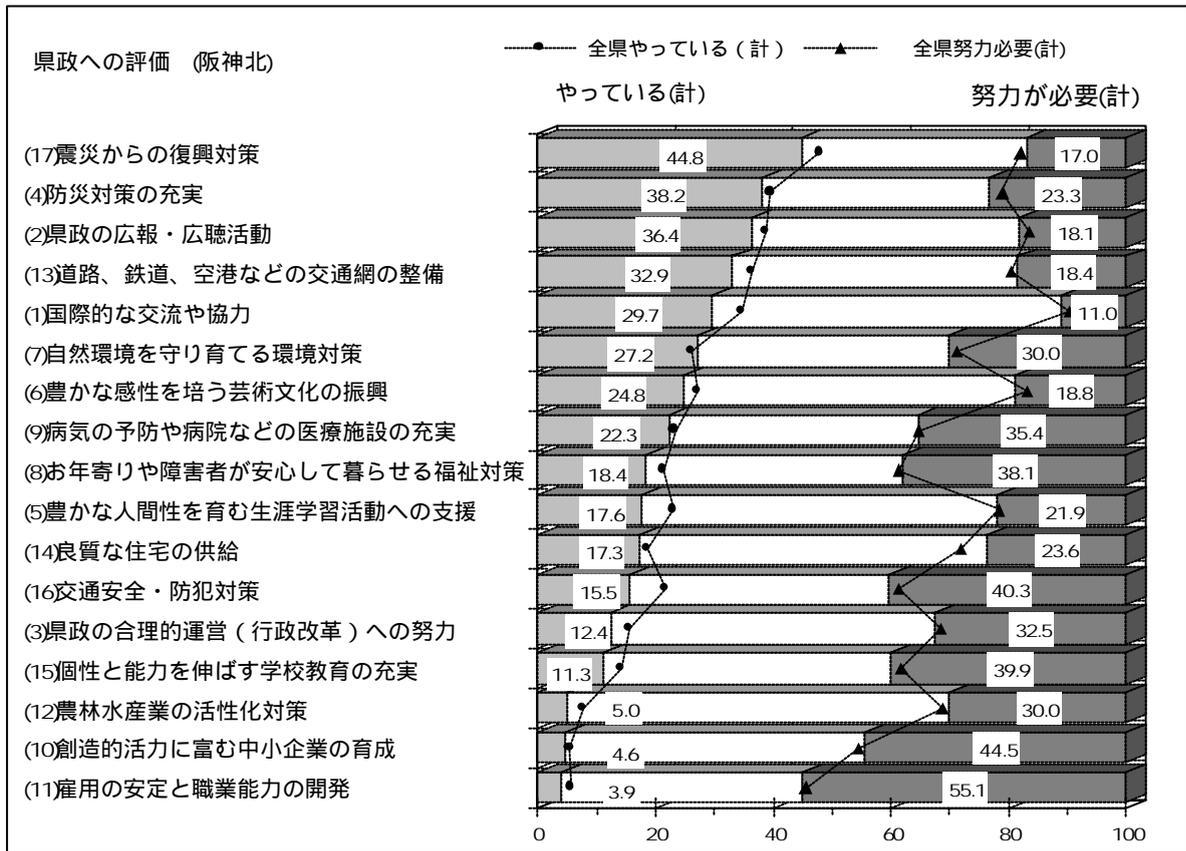
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「良質な住宅の供給」「学校教育の充実」「病気の予防や医療施設の充実」の3項目で、「良質な住宅の供給」は約5ポイント増加した。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(17)震災からの復興対策	9.9
(16)交通安全・防犯対策	7.2
(4)防災対策の充実	6.9
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	6.6
(2)県政の広報・広聴活動	6.2
(7)自然環境を守り育てる環境対策	5.3
(1)国際的な交流や協力	3.9
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	3.7
(11)雇用の安定と職業能力の開発	2.4
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	2.3
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.3
(12)農林水産業の活性化対策	1.8
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.3
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	0.6
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-1.0
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.0
(14)良質な住宅の供給	-4.9

「努力が必要（計）」 - 昨年度調査との比較	増減
(14)良質な住宅の供給	4.7
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	2.8
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.2
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.2
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-0.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-0.9
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.2
(1)国際的な交流や協力	-1.4
(4)防災対策の充実	-2.2
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-4.0
(17)震災からの復興対策	-4.0
(16)交通安全・防犯対策	-4.6
(12)農林水産業の活性化対策	-5.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-6.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-6.5
(2)県政の広報・広聴活動	-7.2
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-9.2

阪神北

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(44.8%)、「防災対策の充実」(38.2%)、「県政の広報・広聴活動」(36.4%)、「交通網の整備」(32.9%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(55.1%)、「中小企業の育成」(44.5%)、「交通安全・防犯対策」(40.3%)、「学校教育の充実」(39.9%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは「環境対策」の1項目のみで、他の16項目は全県平均を下回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「防災対策の充実」「芸術文化の振興」などとなっているが、大きな差はない。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(7)自然環境を守り育てる環境対策	1.0
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.9
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-1.0
(14)良質な住宅の供給	-1.3
(4)防災対策の充実	-1.4
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.9
(2)県政の広報・広聴活動	-2.4
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-2.5
(12)農林水産業の活性化対策	-2.8
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-3.0
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-3.1
(17)震災からの復興対策	-3.2
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-3.3
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.5
(1)国際的な交流や協力	-5.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-5.4
(16)交通安全・防犯対策	-6.2

「努力が必要（計）」 - 全県結果との比較	比率の差
(4)防災対策の充実	2.2
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.9
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.7
(2)県政の広報・広聴活動	1.6
(16)交通安全・防犯対策	1.6
(1)国際的な交流や協力	1.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	1.1
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	1.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.6
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	0.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-1.0
(17)震災からの復興対策	-1.0
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.2
(12)農林水産業の活性化対策	-1.3
(14)良質な住宅の供給	-4.6

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「防災対策の充実」「交通網の整備」など4項目で、「防災対策の充実」は約4ポイント増加した。

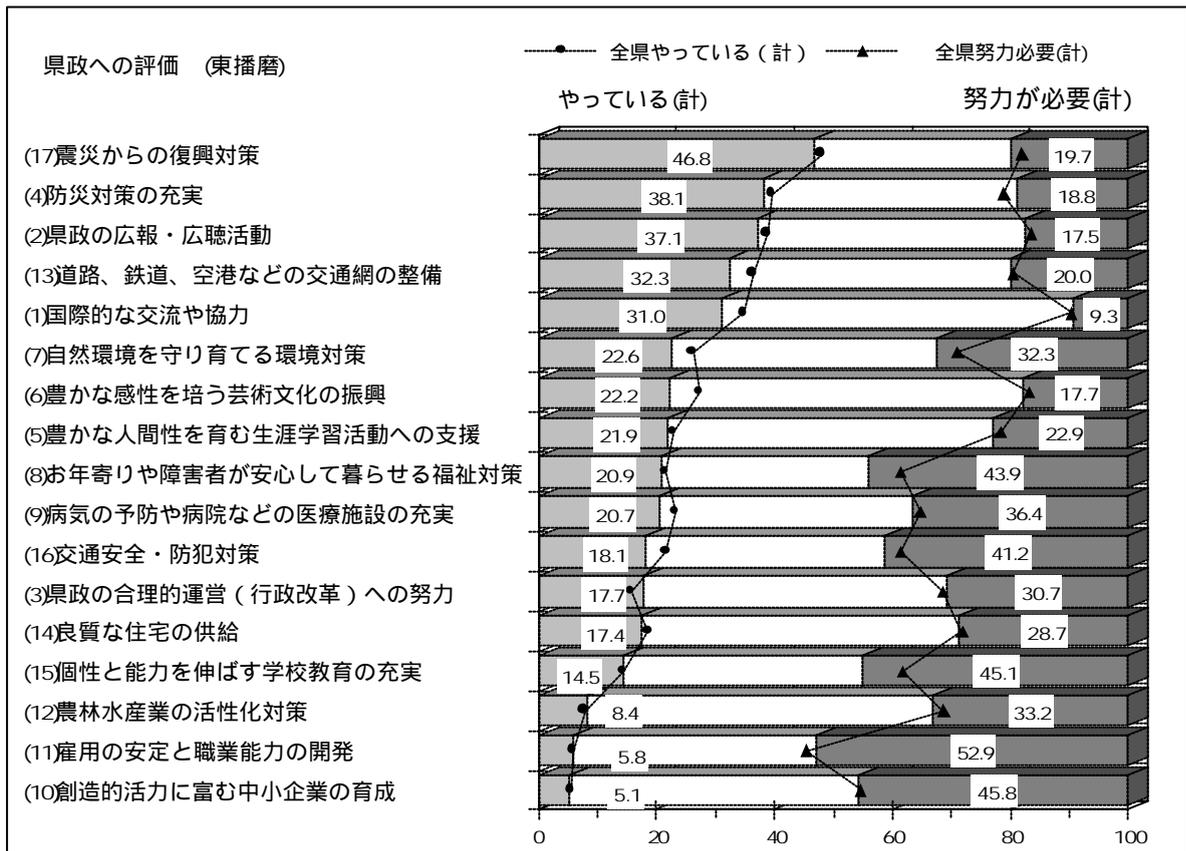
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「学校教育の充実」「中小企業の育成」などの3項目となっている。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(4)防災対策の充実	3.8
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	2.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	0.5
(2)県政の広報・広聴活動	0.3
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.3
(1)国際的な交流や協力	-0.5
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.9
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-0.9
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-1.3
(12)農林水産業の活性化対策	-1.3
(14)良質な住宅の供給	-1.3
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.7
(17)震災からの復興対策	-2.2
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-2.6
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.7
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-2.7
(16)交通安全・防犯対策	-7.0

「努力が必要（計）」 - 昨年度調査との比較	増減
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	2.7
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.7
(16)交通安全・防犯対策	0.3
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-0.1
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-0.7
(12)農林水産業の活性化対策	-0.9
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-1.2
(2)県政の広報・広聴活動	-1.5
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-1.6
(17)震災からの復興対策	-1.6
(4)防災対策の充実	-2.3
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-3.7
(1)国際的な交流や協力	-5.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-6.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-7.4
(14)良質な住宅の供給	-7.6
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-12.5

東播磨

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(46.8%)、「防災対策の充実」(38.1%)、「県政の広報・広聴活動」(37.1%)、「交通網の整備」(32.3%)、「国際的な交流や協力」(31.0%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(52.9%)、「中小企業の育成」(45.8%)、「学校教育の充実」(45.1%)、「福祉対策」(43.9%)、「交通安全・防犯対策」(41.2%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「県政の合理的運営への努力」「農林水産業の活性化対策」など4項目だが、大きな差はない。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「学校教育の充実」「福祉対策」「環境対策」「交通安全・防犯対策」など13項目にわたり、特に、「学校教育の充実」は約7ポイント、「福祉対策」は約5ポイント上回っている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	2.0
(12)農林水産業の活性化対策	0.6
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	0.2
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.0
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.4
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.6
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-1.1
(14)良質な住宅の供給	-1.2
(17)震災からの復興対策	-1.2
(4)防災対策の充実	-1.5
(2)県政の広報・広聴活動	-1.7
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-2.6
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-3.6
(16)交通安全・防犯対策	-3.6
(1)国際的な交流や協力	-3.8
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-4.1
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-5.1

「努力が必要（計）」 - 全県結果との比較	比率の差
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	6.9
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	5.3
(7)自然環境を守り育てる環境対策	3.4
(16)交通安全・防犯対策	2.5
(12)農林水産業の活性化対策	1.9
(17)震災からの復興対策	1.7
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	1.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.1
(2)県政の広報・広聴活動	1.0
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	0.8
(14)良質な住宅の供給	0.5
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.4
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	0.3
(1)国際的な交流や協力	-0.3
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-0.8
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.6
(4)防災対策の充実	-2.3

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「県政の広報・広聴活動」「防災対策の充実」「震災からの復興対策」などで、「県政の広報・広聴活動」は約8ポイント増加した。

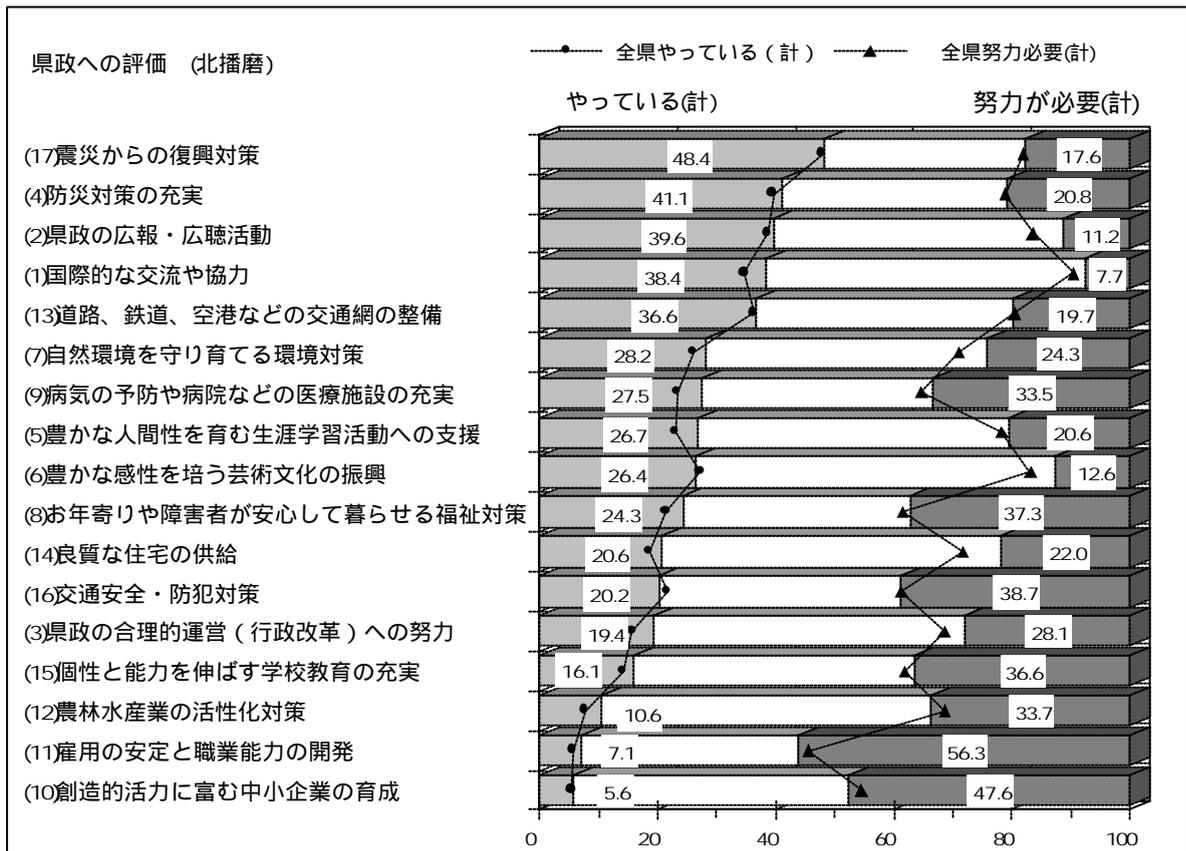
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「学校教育の充実」「良質な住宅の供給」「農林水産業の活性化対策」の3項目で、「学校教育の充実」は約5ポイント増加した。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(2)県政の広報・広聴活動	8.1
(4)防災対策の充実	5.7
(17)震災からの復興対策	5.2
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	3.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	2.5
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.5
(11)雇用の安定と職業能力の開発	2.0
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.9
(14)良質な住宅の供給	0.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-0.2
(1)国際的な交流や協力	-0.4
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.5
(16)交通安全・防犯対策	-0.7
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.7
(12)農林水産業の活性化対策	-0.8
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-1.0
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-4.0

「努力が必要（計）」 - 昨年度調査との比較	増減
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	5.2
(14)良質な住宅の供給	3.8
(12)農林水産業の活性化対策	0.1
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-1.4
(16)交通安全・防犯対策	-1.5
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-1.8
(17)震災からの復興対策	-2.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-3.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-3.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-3.9
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-4.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.2
(1)国際的な交流や協力	-4.4
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-7.0
(2)県政の広報・広聴活動	-7.4
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-7.5
(4)防災対策の充実	-9.5

北播磨

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(48.4%)、「防災対策の充実」(41.1%)、「県政の広報・広聴活動」(39.6%)、「国際的な交流や協力」(38.4%)、「交通網の整備」(36.6%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(56.3%)、「中小企業の育成」(47.6%)、「交通安全・防犯対策」(38.7%)、「福祉対策」(37.3%)、「学校教育の充実」(36.6%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「病気の予防や医療施設の充実」「県政の合理的運営への努力」「生涯学習活動への支援」「国際的な交流や協力」など15項目にわたっている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「農林水産業の活性化対策」「中小企業の育成」「雇用の安定」など5項目で、特に大きな差はない。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.2
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	3.7
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	3.7
(1)国際的な交流や協力	3.6
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.8
(12)農林水産業の活性化対策	2.8
(7)自然環境を守り育てる環境対策	2.0
(14)良質な住宅の供給	2.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1.8
(4)防災対策の充実	1.5
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.3
(2)県政の広報・広聴活動	0.8
(17)震災からの復興対策	0.4
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.2
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	0.1
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-0.9
(16)交通安全・防犯対策	-1.5

「努力が必要（計）」 - 全県結果との比較	比率の差
(12)農林水産業の活性化対策	2.4
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	2.1
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.8
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.1
(16)交通安全・防犯対策	0.0
(4)防災対策の充実	-0.3
(17)震災からの復興対策	-0.4
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-1.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.3
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-1.6
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-1.8
(1)国際的な交流や協力	-1.9
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-3.4
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-4.3
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-4.6
(2)県政の広報・広聴活動	-5.3
(14)良質な住宅の供給	-6.2

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「国際的な交流や協力」「県政の広報・広聴活動」「農林水産業の活性化対策」「交通網の整備」など10項目で、「国際的な交流や協力」は約6ポイント増加した。

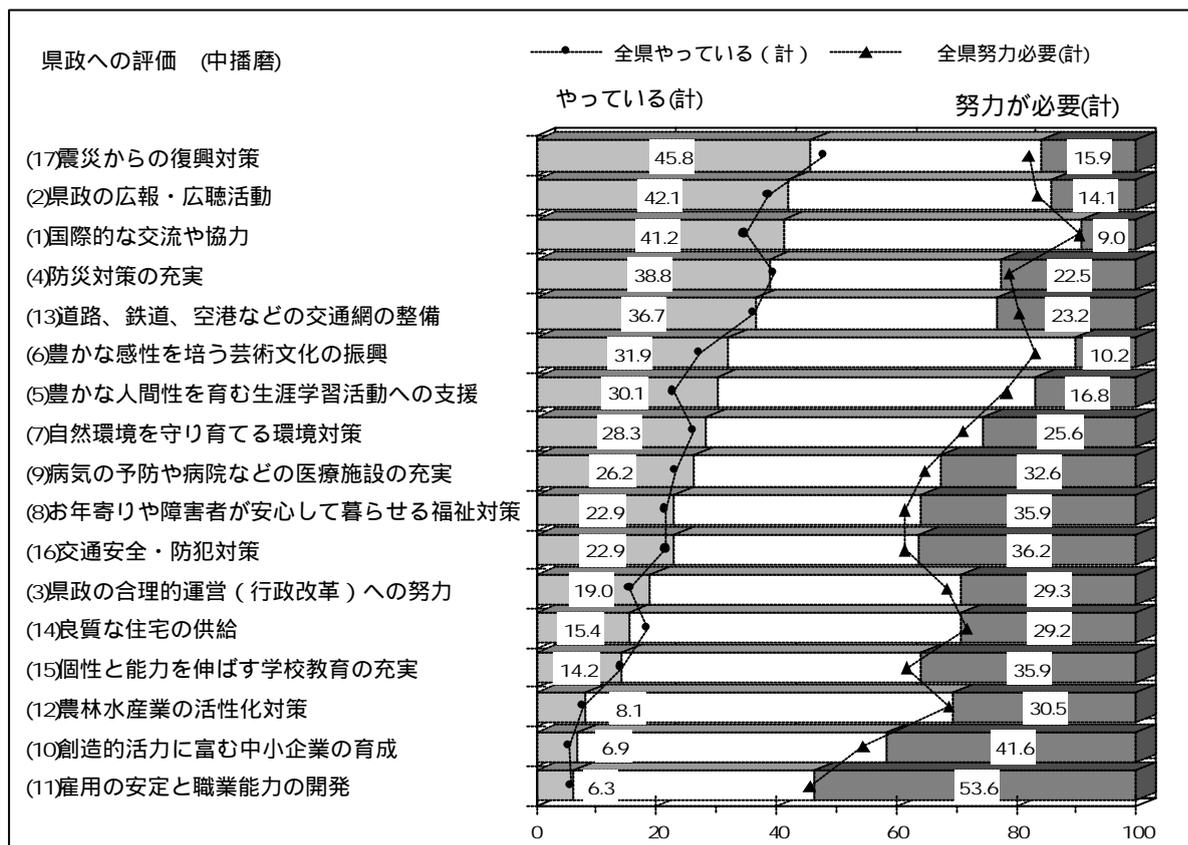
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「交通安全・防犯対策」「中小企業の育成」「防災対策の充実」などの6項目で、「交通安全・防犯対策」は7ポイント増加した。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(1)国際的な交流や協力	6.4
(2)県政の広報・広聴活動	5.4
(12)農林水産業の活性化対策	4.3
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.5
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.2
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	2.9
(14)良質な住宅の供給	2.3
(17)震災からの復興対策	1.9
(4)防災対策の充実	1.3
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.1
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-0.4
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-1.1
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-1.4
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-1.5
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-2.2
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.5
(16)交通安全・防犯対策	-6.9

「努力が必要（計）」 - 昨年度調査との比較	増減
(16)交通安全・防犯対策	7.0
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	3.6
(4)防災対策の充実	3.2
(11)雇用の安定と職業能力の開発	2.1
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	0.7
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	0.5
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.4
(17)震災からの復興対策	-0.7
(12)農林水産業の活性化対策	-1.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-1.7
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-1.8
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-3.2
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-3.5
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.9
(14)良質な住宅の供給	-5.1
(1)国際的な交流や協力	-7.4
(2)県政の広報・広聴活動	-7.5

中播磨

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(45.8%)、「県政の広報・広聴活動」(42.1%)、「国際的な交流や協力」(41.2%)、「防災対策の充実」(38.8%)、「交通網の整備」(36.7%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(53.6%)、「中小企業の育成」(41.6%)、「交通安全・防犯対策」(36.2%)、「福祉対策」(35.9%)、「学校教育の充実」(35.9%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「生涯学習活動への支援」「国際的な交流や協力」「芸術文化の振興」など13項目にわたり、特に、「生涯学習活動への支援」は約7ポイント、「国際的な交流や協力」は約6ポイント上回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「交通網の整備」「防災対策の充実」「良質な住宅の供給」の3項目で、特に、「交通網の整備」は約4ポイント上回っている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	7.1
(1)国際的な交流や協力	6.4
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	4.6
(2)県政の広報・広聴活動	3.3
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	3.3
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.9
(7)自然環境を守り育てる環境対策	2.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.4
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.4
(16)交通安全・防犯対策	1.2
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.5
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.3
(12)農林水産業の活性化対策	0.3
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-0.1
(4)防災対策の充実	-0.8
(17)震災からの復興対策	-2.2
(14)良質な住宅の供給	-3.2

「努力が必要（計）」 - 全県結果との比較	比率の差
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	3.6
(4)防災対策の充実	1.4
(14)良質な住宅の供給	1.0
(1)国際的な交流や協力	-0.6
(12)農林水産業の活性化対策	-0.8
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-0.9
(17)震災からの復興対策	-2.1
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-2.2
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-2.3
(2)県政の広報・広聴活動	-2.4
(16)交通安全・防犯対策	-2.5
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.7
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-2.7
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-3.3
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-3.9
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-4.9
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-6.7

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「交通網の整備」「防災対策の充実」「環境対策」「県政の広報・広聴活動」など全項目にわたり、特に、「交通網の整備」は10ポイント増加した。

なお、『努力が必要』が昨年度より増加したものは無い。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	10.0
(4)防災対策の充実	9.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	9.0
(2)県政の広報・広聴活動	8.7
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	7.9
(17)震災からの復興対策	7.6
(1)国際的な交流や協力	6.7
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	4.8
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	3.8
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.2
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	2.7
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.9
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	1.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.6
(16)交通安全・防犯対策	1.6
(12)農林水産業の活性化対策	1.0
(14)良質な住宅の供給	0.2

「努力が必要（計）」 - 昨年度調査との比較	増減
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-0.8
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.8
(4)防災対策の充実	-2.2
(1)国際的な交流や協力	-4.2
(16)交通安全・防犯対策	-4.3
(17)震災からの復興対策	-4.4
(14)良質な住宅の供給	-4.6
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-5.0
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-6.7
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-6.8
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-6.9
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-6.9
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-7.0
(2)県政の広報・広聴活動	-7.9
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-7.9
(12)農林水産業の活性化対策	-8.4
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-8.7

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	10.2
(4)防災対策の充実	8.3
(16)交通安全・防犯対策	8.3
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	7.9
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	5.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	5.6
(2)県政の広報・広聴活動	4.9
(7)自然環境を守り育てる環境対策	4.7
(1)国際的な交流や協力	4.1
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	3.7
(12)農林水産業の活性化対策	3.3
(17)震災からの復興対策	3.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.1
(14)良質な住宅の供給	2.4
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.1
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-0.1
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.7

「努力が必要（計）」 - 全県結果との比較	比率の差
(12)農林水産業の活性化対策	3.8
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	3.3
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.7
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.2
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.1
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-1.9
(1)国際的な交流や協力	-3.0
(17)震災からの復興対策	-3.9
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-4.6
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-4.6
(2)県政の広報・広聴活動	-5.4
(4)防災対策の充実	-5.5
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-5.5
(14)良質な住宅の供給	-5.7
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-6.9
(16)交通安全・防犯対策	-6.9
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-8.3

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「防災対策の充実」「震災からの復興対策」「県政の広報・広聴活動」など16項目にわたるが、「学校教育の充実」はわずかに低下した。

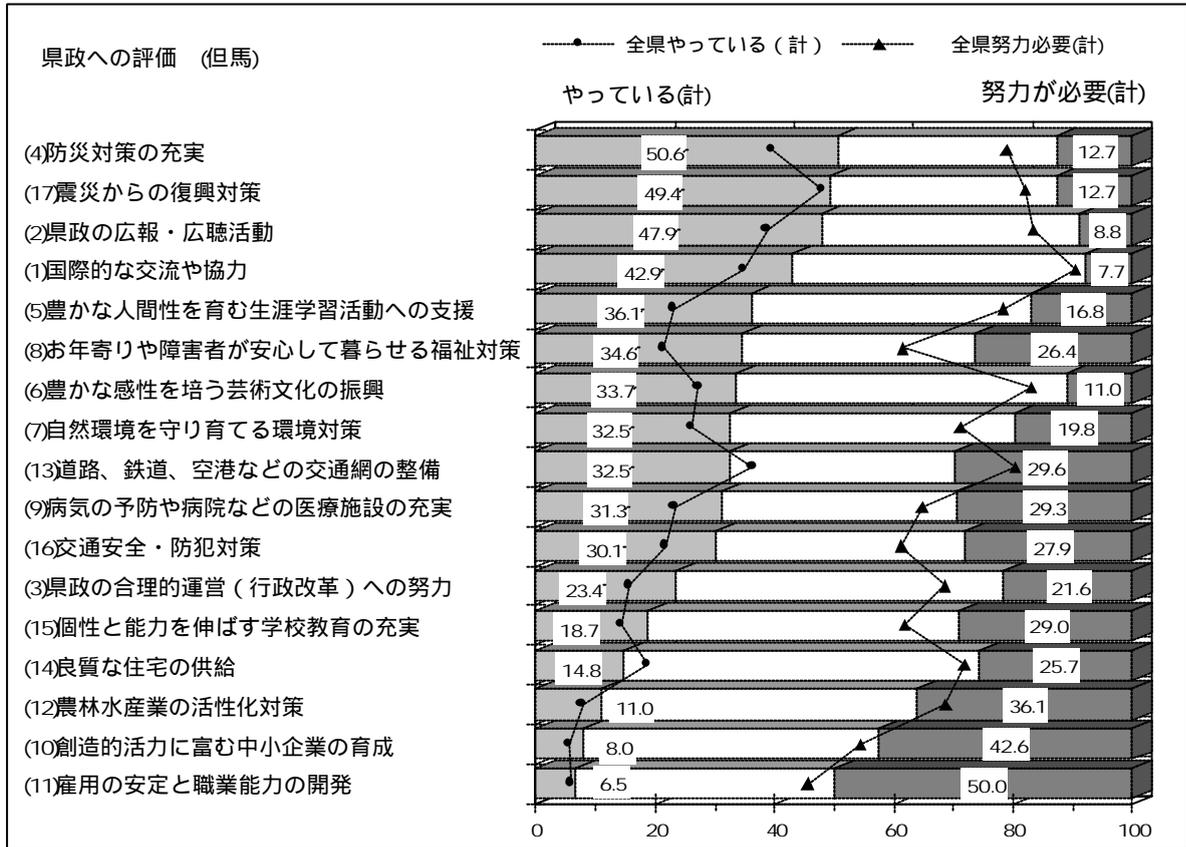
なお、『努力が必要』が昨年度より増加したものは無い。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(4)防災対策の充実	10.0
(17)震災からの復興対策	8.9
(2)県政の広報・広聴活動	6.8
(16)交通安全・防犯対策	5.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	4.8
(1)国際的な交流や協力	4.5
(7)自然環境を守り育てる環境対策	4.4
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.1
(11)雇用の安定と職業能力の開発	3.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.3
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	1.7
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	1.7
(12)農林水産業の活性化対策	1.0
(14)良質な住宅の供給	0.8
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	0.4
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.2
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-0.3

「努力が必要（計）」 - 昨年度調査との比較	増減
(14)良質な住宅の供給	-0.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-1.7
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-1.8
(12)農林水産業の活性化対策	-1.8
(16)交通安全・防犯対策	-4.2
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-4.9
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-5.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-5.8
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-6.5
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-6.6
(17)震災からの復興対策	-7.7
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-8.1
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-8.2
(2)県政の広報・広聴活動	-9.4
(1)国際的な交流や協力	-9.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-10.4
(4)防災対策の充実	-13.4

但馬

『やっている』の上位は「防災対策の充実」(50.6%)、「震災からの復興対策」(49.4%)、「県政の広報・広聴活動」(47.9%)、「国際的な交流や協力」(42.9%)の順で、「防災対策の充実」が1位にあげられている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(50.0%)、「中小企業の育成」(42.6%)、「農林水産業の活性化対策」(36.1%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「生涯学習活動への支援」「福祉対策」「防災対策の充実」など15項目にわたり、特に、「生涯学習活動への支援」「福祉対策」は約13ポイント、「防災対策の充実」は11ポイント上回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「交通網の整備」「農林水産業の活性化対策」の2項目だが、「交通網の整備」は10ポイント上回っている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	13.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	13.1
(4)防災対策の充実	11.0
(2)県政の広報・広聴活動	9.1
(16)交通安全・防犯対策	8.4
(1)国際的な交流や協力	8.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	8.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	7.7
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	6.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	6.3
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	4.4
(12)農林水産業の活性化対策	3.2
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	2.5
(17)震災からの復興対策	1.4
(11)雇用の安定と職業能力の開発	0.7
(14)良質な住宅の供給	-3.8
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.9

「努力が必要（計）」 - 全県結果との比較	比率の差
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	10.0
(12)農林水産業の活性化対策	4.8
(1)国際的な交流や協力	-1.9
(14)良質な住宅の供給	-2.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-2.9
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-4.5
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-4.9
(17)震災からの復興対策	-5.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-5.9
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-6.0
(2)県政の広報・広聴活動	-7.7
(4)防災対策の充実	-8.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-9.1
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-9.2
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-9.9
(16)交通安全・防犯対策	-10.8
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-12.2

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「防災対策の充実」「県政の広報・広聴活動」「交通網の整備」など全項目にわたり、特に、「防災対策の充実」は約12ポイント、「県政の広報・広聴活動」「交通網の整備」は約9ポイント増加した。

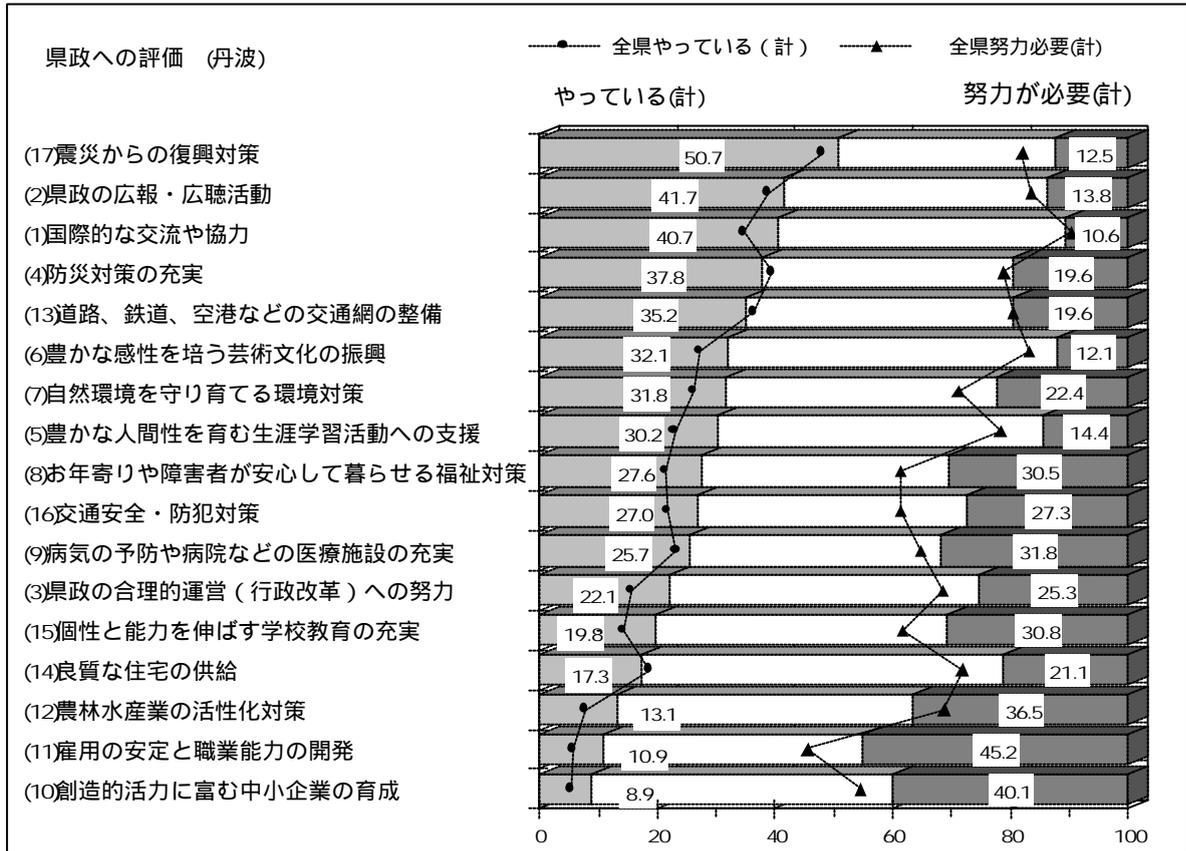
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは「交通安全・防犯対策」だが、ほとんど差はない。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(4)防災対策の充実	12.1
(2)県政の広報・広聴活動	9.1
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	8.9
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	7.7
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	7.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	6.5
(17)震災からの復興対策	5.8
(1)国際的な交流や協力	5.6
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	5.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.1
(16)交通安全・防犯対策	4.1
(12)農林水産業の活性化対策	3.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	3.2
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.4
(11)雇用の安定と職業能力の開発	1.1
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	0.5
(14)良質な住宅の供給	0.2

「努力が必要（計）」 - 昨年度調査との比較	増減
(16)交通安全・防犯対策	0.1
(12)農林水産業の活性化対策	-2.7
(14)良質な住宅の供給	-2.7
(1)国際的な交流や協力	-3.0
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-3.5
(17)震災からの復興対策	-3.7
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-4.6
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-5.8
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-7.1
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-7.1
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-7.5
(4)防災対策の充実	-7.6
(2)県政の広報・広聴活動	-8.2
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-8.3
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-8.9
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-9.4
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-10.6

丹波

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(50.7%)、「県政の広報・広聴活動」(41.7%)、「国際的な交流や協力」(40.7%)、「防災対策の充実」(37.8%)、「交通網の整備」(35.2%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(45.2%)、「中小企業の育成」(40.1%)、「農林水産業の活性化対策」(36.5%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「生涯学習活動への支援」「県政の合理的運営への努力」「福祉対策」など14項目にわたり、「生涯学習活動への支援」は約7ポイント、「県政の合理的運営への努力」「福祉対策」「国際的な交流や協力」「環境対策」「学校教育の充実」は約6ポイント上回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「農林水産業の活性化対策」「国際的な交流や協力」などだが、「農林水産業の活性化対策」は約5ポイント上回っている。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	7.2
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	6.4
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	6.1
(1)国際的な交流や協力	5.9
(7)自然環境を守り育てる環境対策	5.6
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	5.5
(12)農林水産業の活性化対策	5.3
(16)交通安全・防犯対策	5.3
(11)雇用の安定と職業能力の開発	5.1
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	4.8
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	3.4
(2)県政の広報・広聴活動	2.9
(17)震災からの復興対策	2.7
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.4
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.2
(14)良質な住宅の供給	-1.3
(4)防災対策の充実	-1.8

「努力が必要（計）」 - 全県結果との比較	比率の差
(12)農林水産業の活性化対策	5.2
(1)国際的な交流や協力	1.0
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.0
(4)防災対策の充実	-1.5
(2)県政の広報・広聴活動	-2.7
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.5
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-4.8
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-5.4
(17)震災からの復興対策	-5.5
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-6.2
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-6.5
(14)良質な住宅の供給	-7.1
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-7.3
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-7.4
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-8.1
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-9.3
(16)交通安全・防犯対策	-11.4

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「交通網の整備」「環境対策」「震災からの復興対策」など15項目にわたり、特に、「交通網の整備」は約7ポイント、「環境対策」「震災からの復興対策」は約6ポイント増加した。

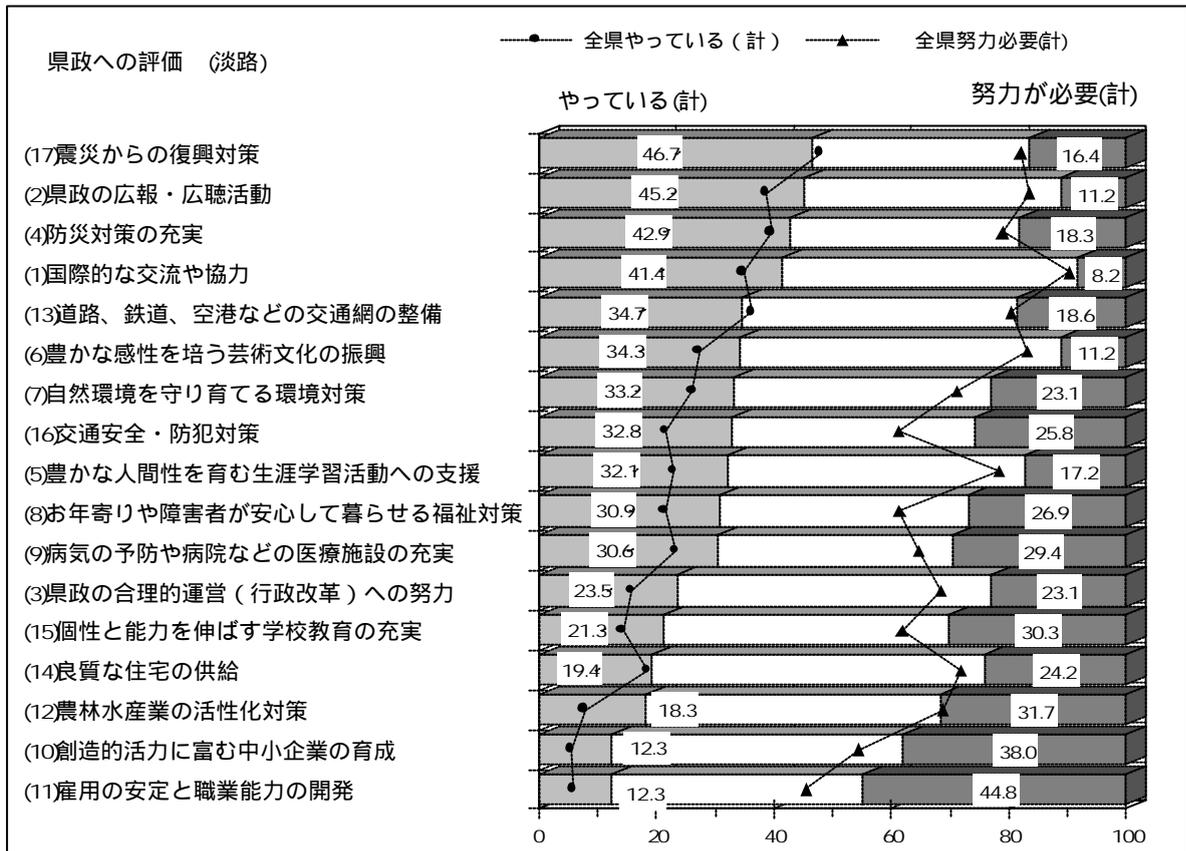
一方、『努力が必要』が昨年度より増加したのは、「県政の合理的運営への努力」「防災対策の充実」「震災からの復興対策」の3項目だが、ほとんど差はない。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	6.6
(7)自然環境を守り育てる環境対策	5.6
(17)震災からの復興対策	5.5
(1)国際的な交流や協力	5.0
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	4.9
(2)県政の広報・広聴活動	3.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	3.4
(11)雇用の安定と職業能力の開発	3.2
(16)交通安全・防犯対策	3.0
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.6
(12)農林水産業の活性化対策	2.3
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	2.0
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	0.7
(14)良質な住宅の供給	0.1
(4)防災対策の充実	0.0
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-1.1
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.3

「努力が必要（計）」 - 昨年度調査との比較	増減
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	0.7
(4)防災対策の充実	0.2
(17)震災からの復興対策	0.2
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-0.7
(1)国際的な交流や協力	-0.8
(2)県政の広報・広聴活動	-1.0
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.2
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-1.5
(14)良質な住宅の供給	-1.7
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-2.4
(16)交通安全・防犯対策	-2.5
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-3.4
(12)農林水産業の活性化対策	-4.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-5.4
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-8.0
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-9.6

淡路

『やっている』の上位は「震災からの復興対策」(46.7%)、「県政の広報・広聴活動」(45.2%)、「防災対策の充実」(42.9%)、「国際的な交流や協力」(41.4%)の順となっている。一方、『努力が必要』の上位は「雇用の安定」(44.8%)、「中小企業の育成」(38.0%)、「農林水産業の活性化対策」(31.7%)、 「学校教育の充実」(30.3%)の順となっている。



全県平均と比較すると、『やっている』が全県平均を上回っているのは、「交通安全・防犯対策」「農林水産業の活性化対策」「福祉対策」「生涯学習活動への支援」など15項目にわたり、特に、「交通安全・防犯対策」「農林水産業の活性化対策」は約11ポイント、「福祉対策」「生涯学習活動への支援」は約9ポイント上回っている。

一方、『努力が必要』が全県平均を上回っているのは、「農林水産業の活性化対策」の1項目のみで、ほとんど差はない。

やっている（計） - 全県結果との比較	比率の差
(16)交通安全・防犯対策	11.1
(12)農林水産業の活性化対策	10.5
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	9.4
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	9.1
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	7.8
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	7.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	7.0
(7)自然環境を守り育てる環境対策	7.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	7.0
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	6.8
(1)国際的な交流や協力	6.6
(11)雇用の安定と職業能力の開発	6.5
(2)県政の広報・広聴活動	6.4
(4)防災対策の充実	3.3
(14)良質な住宅の供給	0.8
(17)震災からの復興対策	-1.3
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.7

「努力が必要（計）」 - 全県結果との比較	比率の差
(12)農林水産業の活性化対策	0.4
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.0
(1)国際的な交流や協力	-1.4
(17)震災からの復興対策	-1.6
(4)防災対策の充実	-2.8
(14)良質な住宅の供給	-4.0
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-4.5
(2)県政の広報・広聴活動	-5.3
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-5.7
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-5.8
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-5.9
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-7.5
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-7.9
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-8.4
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-9.7
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-11.7
(16)交通安全・防犯対策	-12.9

昨年度調査と比較すると、『やっている』が昨年度より増加したのは、「県政の広報・広聴活動」「防災対策の充実」「環境対策」「国際的な交流や協力」「芸術文化の振興」など全項目にわたり、特に、「県政の広報・広聴活動」は約14ポイント増加した。

なお、『努力が必要』が昨年度より増加したものは無い。

やっている（計） - 昨年度調査との比較	増減
(2)県政の広報・広聴活動	14.3
(4)防災対策の充実	9.6
(7)自然環境を守り育てる環境対策	9.2
(1)国際的な交流や協力	9.1
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	8.6
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	8.2
(16)交通安全・防犯対策	7.5
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	6.9
(12)農林水産業の活性化対策	6.5
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	6.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	5.9
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	5.0
(11)雇用の安定と職業能力の開発	4.7
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	3.6
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.5
(17)震災からの復興対策	0.5
(14)良質な住宅の供給	0.3

「努力が必要（計）」 - 昨年度調査との比較	増減
(1)国際的な交流や協力	-0.5
(17)震災からの復興対策	-0.6
(6)豊かな感性を培う芸術文化の振興	-2.3
(14)良質な住宅の供給	-3.2
(16)交通安全・防犯対策	-3.4
(7)自然環境を守り育てる環境対策	-4.0
(15)個性と能力を伸ばす学校教育の充実	-4.8
(5)豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	-5.0
(2)県政の広報・広聴活動	-5.1
(12)農林水産業の活性化対策	-5.5
(10)創造的活力に富む中小企業の育成	-5.8
(3)県政の合理的運営（行政改革）への努力	-6.4
(4)防災対策の充実	-8.1
(9)病気の予防や病院などの医療施設の充実	-8.4
(8)お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-9.2
(13)道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-9.5
(11)雇用の安定と職業能力の開発	-9.7